



Lions Clubs International District 333-C

ライオンズクラブ国際協会

333-C地区千葉県

地区ニュース

No.4

前進 さらなる飛躍へ
弾む心でウイサーブ



世界最大の奉仕団体
ライオンズクラブ国際協会
333-C地区(千葉県)

333C-DISTRICT GOVERNOR
高田 浩
TAKADA HIROSHI
KASHIWA GREEN LIONS CLUBS

※ホームページは検索エンジンに **333C** と入力してご覧下さい。

LIONS



フォーラム

2010.4.18(日)
ホテルニューオータニ幕張

第56回地区年次大会では、
誰でも参加できる5つのフォーラムが開催され、
どの会場も満員であった。



地区ニュース

■題字■ L 田中 昭雄(柏LC)

目次

| | |
|-------------------------------|-----|
| 第56回 地区年次大会フォーラム | 表紙裏 |
| 目次 | 1 |
| ガバナー感謝 | 2 |
| 国際協会333-C地区ガバナー L 高田 浩 | |
| 代議員総会～第56回地区年次大会開催 | 4 |
| 第56回地区年次大会 前夜祭 | 6 |
| 333-C レオ地区年次大会 参加御礼 | 7 |
| 333 複合地区第56回年次大会 | 8 |
| 333 複合地区第56回年次大会 前夜祭 | 9 |
| 第4回キャビネット会議開催 | 10 |
| 千葉花見川LC 10年記念例会 | 11 |
| 銚子中央LC 結成20周年記念式典開催 | 12 |
| 流山シニアLC CN10周年 10年を一步として | 13 |
| 千葉中央LC 結成45周年記念例会 | 14 |
| 白子LC 「チャーターナイト30周年記念式典」 | 15 |
| 柏グリーンレオ 20周年を架け橋にさらなる絆へ | 16 |
| 佐原LC 結成45周年を迎えてのACT | 17 |
| 四街道中央LC 10周年を迎える四街道中央ライオンズクラブ | 18 |
| 鎌ヶ谷LC チャーターナイトについて | 19 |
| 新クラブ結成会 | |
| 柏創生ライオンズクラブ誕生 | 20 |
| ナンバー1 皆出席ナンバー1 | 21 |
| 「献眼」 松戸中央LC | 22 |
| キャビネットあいさつ 一年間をふりかえって | 23 |
| 1ルビーの喜捨! | 24 |
| EXT報告 | 25 |
| 2009年～2010年 年次大会アワード | 26 |
| クラブ活動報告 | 27 |
| HP案内 | 44 |
| 編集後記 | 46 |

第56回地区年次大会催し物

記念演奏会 柏市立柏高等学校吹奏楽部
千葉県高等学校 弁論大会



■写真提供■

飯村 和夫さん(我孫子市在住)

■表紙説明■

◎テーマ/花菖蒲

手賀沼のほとりの親水広場・鳥の博物館に隣接して、我孫子市水生植物園があります。

5月初旬には100mにおよぶ藤棚トンネルが壮観です。トンネルをぬけると150種、15,000本の花菖蒲園があります。手賀沼遊歩道にも近く、お休みどころのベンチも設置されています。

6月初旬から中旬にかけては紫、黄色、白などの多彩な美しい花菖蒲が見ごろをむかえます。このときを同じくして我孫子市では、手賀沼中央公園をメイン会場として「あやめまつり」が開催されます。

いろいろなイベントが行われると共に循環バスも運行し、市内外の多勢の人たちでにぎわいます。

我孫子LC幹事
L 松下 勤



ガバナー 感謝

前進 さらなる飛躍へ
弾む心でウイサーブ



地区ガバナー
L 高田 浩

私はミネアポリス第92回国際大会においてガバナーに就任し、大勢の仲間
の祝福を戴き感激と感動の中、スタート致しました。

エバハルト国際会長は《Move to Grow 成長する為に行動を起そう》と
テーマを掲げました。

**前進、前進、前進なくして成長なし、
成長するために前進しよう、
我々の進むべき道**

と唱えて地区を走りました。

成長するために行動を起こすとは、奉仕の手を増やす努力を怠らない事です。

各委員長の皆様がガバナー方針を理解され、真剣に取り組まれました。委
員会の開催数が例年の倍以上、働くキャビネットが創造出来るかと思ひます。





3つのクラブ3つの支部のE X Tは地区に光明を灯しました。明日のライオンリーダーを育てようと7回の研修会を実施し、60名からのリーダー候補を育成した。長期計画委員会、ライオンズクエストを地区全体に浸透させようと多くの講習会を実施し実績を挙げ、銚子中学にモデル校を立ち上げました。大きな成果が期待出来ます。

全国に驚きと感動を発信したI T(ホームページ)委員会、7月からのアクセス数1日1200件以上、4月末40万件を越すアクセス数となり、若い方々の圧倒的な支持を戴きました。寝るのはいつも明け方と笑ってくれたご苦勞に敬意を表します。

そして第56回年次大会が、ホテルニューオオタニ幕張で開催され、1600余命の登録を戴き、5つのフォーラムが、明日のライオンズをテーマに開催されました。

各会場は、熱気あふれる討議と活気にあふれ素晴らしいフォーラムと成り、参加者の皆様から絶賛のお言葉を戴きました。

世界は変化を求め動いています。3月中国北京の地区結成式に招待を戴き参列しました。4年間で24クラブ600余名のメンバーを招請、後2年で倍增を宣言されました。

40代の女性が半数を占め、役員幹部への登用も平等にみえ本物だと感じました。

我々も意識を変え支部の立ち上げを急ぎ、女性若き青年達の取り込みを図らなければ、日本ライオンズの前進はありえません。恐れず挑戦して戴きたいと願っております。

キャビネット役員の皆様、又1年間黒子に徹し支えて下さった、キャビネット幹事会計、副幹事副会計の暖かな御心と、友愛に感謝申し上げご挨拶と致します。有難う御座いました。



第56回地区年次大会開催

代議員総会

総会にて、次期地区ガバナー、第一、第二副地区ガバナー候補者3名の投票が行われ、次期地区ガバナーエレクトが誕生した。



第56回地区年次大会

2010年4月18日(日)ホテルニューオータニ幕張に於いて開催。

登録会員者数1639名が会場に集まった。年次大会提出議案も承認され、来賓の秋山浩保柏市長・森田健作千葉県知事にご祝辞を頂、式典も終了した。

次期年次大会開催地は、市原市市民会館と発表された。







第56回地区年次大会 前夜祭

2010年4月17日(土) ホテルニューオータニ幕張に翌日の大会成功に向け、250余名の参加者が集まり、楽しいひと時をすごした。





333-C レオ地区年次大会 参加御礼



3 333-C地区レオ委員長
L 今井 章一

レオ地区年次大会が、333-C地区年次大会前夜祭の前に開催して3回目を迎えました。そして年々ライオンの参加者が増えてきたように感じています。

これも一回目を企画していただいた、元ガバナーL小西宗仁のおかげと感謝申し上げます。そして2回目には、さらに広い会場を用意していただいた、前地区ガバナーL塚田雅二そして今期に於いては、地区ガバナーL高田浩をはじめ第一副地区ガバナーL竹下徳永、第二副地区ガバナーL金井一夫を来賓に迎えて、一年の活動報告を画像にて発表させて頂きました。

また海外研修の団長として参加いただいたL金井一夫に、感動の研修報告を頂きましたことに感謝申し上げます。

最後にレオ地区を立ち上げていただいたL林 静誠様をはじめ多くの参加者にかさねて感謝すると共に、これからもLEOメンバーにあたたかい情熱でご支援いただきますよう、お願い申し上げます。





333 複合地区第56回年次大会



年次大会

2010年5月16日(日)

風薫る、爽やかな五月晴れ中、新潟テルサにて、大会テーマ『翔(はばたき)』を掲げ、登録会員数1554名の参加の下、開催された。

代議員総会にて決議された大会提出議案、議長提出議案は、大会において、すべて承認された。式典が粛々と進む中、次期議長及びA・B・C・D・E・地区ガバナーエレクトが会場の大きな拍手に迎えられて入場し、登壇された。

次期開催地(栃木県・鬼怒川)、ホストクラブが発表され、新潟大会は参加皆様のご協力を頂き、無事、盛会裏に閉会した。



333 複合地区第56回年次大会 前夜祭

前夜祭

2010年5月15日(土)

ANAクラウンプラザホテル新潟「飛翔の間」にて前夜祭が594名の参加を頂き、賑々しく開宴された。

333複合地区ガバナー協議会議長L加藤弘明、ご来賓の元国際理事L後藤隆一のご挨拶に続き、ウィサーブで杯を上げ、華やかに祝宴が始まる。

舞台では、古町芸妓の皆様の艶やかな舞姿、飛龍会の皆様による万代太鼓、そして新潟の美酒に膳に堪能し、会話も弾み、和やかなひとときを過ごした。



ライオンズクラブ国際協会
333複合地区 第56回年次大会 前夜祭



第4回キャビネット会議開催！！



2010年4月4日(日) 午後1時半より、第4回キャビネット会議が地区ガバナーL高田浩のクラブ会場、マリヤチャペル・マリベール柏に於いて開催された。同日、11時よりキャビネット予備会議が開催され、今期最後となったキャビネット会議には総勢136名のご出席を頂いた。

地区ガバナーL高田浩より、今期運営に多大なお力を頂いた、地区委員長の御一人御一人に心のこもった感謝が述べられた。又、残された期間に現在取り組まれているクラブと支部の結成を御願ひされ、キャビネット構成員の皆様へ一年間の感謝の辞で締めくくられた。

元国際理事・GMT会則地域リーダーL後藤隆一より、キャビネット構成員へのねぎらいと、3月末世界で 2万名の会員増のご報告と、二人の副地区ガバナー体制の意味、次期ガバナーL竹下徳永への引継ぎへの協力依頼が伝えられた。

前地区ガバナーL塚田雅二より、C地区より女性ガバナー誕生の喜びと、キャビネット構成員へのねぎらいの言葉を頂いた。

次期地区ガバナー候補者L竹下徳永より、来期も地区ガバナーL高田浩の意欲と実績等を継承し、次期への協力依頼が述べられた。

続いて、リジョンチェアパーソン、ゾーンチェア

パーソンによる、現況報告と一年間の取り組みのご苦労と成果が伝えられた。

引き続き、地区委員長16名による現況報告が行われた。

会員関係では、1EXT・3支部の成果と今後2EXT予定。今期中に女性クラブの結成予定。レオメンバー13名増と、レオ卒業生のライオンズ受け入れへの検討。

国際大会に65名参加報告。ワークショップ説明員の2名育成と、各クラブ常設のクエスト委員会設置要請。

地区ニュース原稿をメールで5月15日迄の投稿願ひ。ホームページのリニューアルによる閲覧の高増加と、今後インターネットによる会議を検討。

今期7名の献眼提供者の報告と、年次大会でアイバンクの受付と、不要切手・ハガキの提供依頼。事務局員1名増員。等のご報告が行われた。

今期、地区委員長を始めキャビネット構成員皆様の御努力と御協力により、大きな成果と奉仕の基盤を構築頂きました事を心より感謝申し上げます。

任期も余すところ3ヶ月弱となりましたが、今後は4月18日(日)に開催される第56回年次大会に向け、皆様のご協力の程を御願ひ申し上げます。



千葉花見川ライオンズクラブ 10周年記念例会

5R-1Z
会長

L 安見 一美



日時 2010年3月28日（日）
場所 ホテルニューオータニ幕張

2000年に千葉中央LC様のスポンサーにより誕生してから、早いもので10年が過ぎようとしています。当日は桜の季節とは思えない寒い日でしたが、大勢の方々にお集まりいただき、心より感謝申し上げます。10周年を記念して「我がふるさと花見川区」と銘打って写真展を開催いたしました。記念例会で写真展の最優秀賞の方への表彰と会場入り口での写真の展示を行い、ご来場の皆さまにもご覧いただきました。今後も地域に密着した活動を中心にライオンズマンとして精進してまいります。

地区ガバナーL高田浩を始め、キャビネット構成員の皆さま、ブラザークラブの皆さまご多忙のなか、ご臨席を賜りましたこと、心より厚くお礼申し上げますと共にこれからもご指導、御鞭撻の程、宜しく願い申し上げます。



銚子中央ライオンズクラブ 結成20周年記念式典開催

L
7R-1Z
PR情報委員
L 平野 陽一



日時 2010年3月28日 (日)

場所 銚子プラザホテル

桜の花が開き始めた季節の良き日に、銚子中央ライオンズクラブの結成20周年記念式典が3月28日(日)銚子プラザホテルにて盛大に開催された。

地元銚子市長を始めとする一般来賓の皆様、地区ガバナーL高田浩を始めとする地区役員ブザークラブの皆様のお出席による式典が、L江畑誠耕会長の力強い開会ゴングにより厳粛に始まった。

銚子中央ライオンズクラブは、レオクラブを育成しており式典の中でのレオの存在は次世代のライオンズクラブの活性化に大きな役割を感じられる。

記念事業の目玉は、銚子中央レオクラブへの育成基金100万円の助成である。活動の一端を紹介すると、子供は国の宝として考え、青少年健全育成はクラブ結成以来営々と未来永劫に続く主たるアクティビティ!として活動しています。その中での海外派遣は、レオ活動の主たる事業です。アジア地域を主にYCE生としての活動をヨーロッパ北米等で経験したことを将来の日本を担う人材になってくれる思いからレオ育成に力を入れています。

また、333複合地区2009～2010年度のレオクラブ優秀賞を受賞しております。

レオクラブ育成の効果は、2～3年さき、いや20年先でも出てこないかもしれません。しかし、その効果が現れるまでレオ育成に励んでいただきたくご期待するところです。

他にも、東総少年サッカー大会、銚子市中学野球大会、銚子市小学生体操大会、ダメ・ゼッタイ薬物防止運動等、たくさんのアクティビティ!を実施しております。

今後益々のご活躍をご祈念し報告とさせていただきます。



流山シニアライオンズクラブ CN10周年

2R-2Z

会長

L 福島 啓介



10年を一步として

2010年4月私達はCN10周年を地区ガバナーL高田浩はじめライオンズ関係の皆様また来賓流山市長井崎義治様はじめ諸先生方のご列席を頂き式典を挙行了しました。ここに厚く御礼申し上げます。

私達はシニアとしてこれまで培った知識と経験を生かした奉仕活動を企図して、「緑豊かな街と子供たち」へ世代と架け橋となる息の長い奉仕を目指しています。

地域福祉への直接支援、青少年育成への取り組みはもとよりですがこの2、3年は献血、献眼への尽力を高く評価頂いています。

さて今回は「緑豊かな街」に向けての活動をご紹介します。

記念植樹と周辺管理

山法師の木（ミズキ科）、さつき小庭
ソヨゴの木
桜の苗木（10本）

流山おおたかの森南口広場
流山おおたかの森西口広場
流山下花輪ホットプラザ前庭

植樹した木の管理上周辺の草刈を年間計画に組み入れ定期的を実施しています。

ケナフ植栽と啓蒙

ケナフ種まき・収穫
ケナフ啓蒙 紙漉実演

流山 ケナフ農園
県民プラザほか

成長の早いケナフは炭酸ガスの吸収に優れ紙の原料になることで森林伐採による地球温暖化防止や環境教育に役立つと期待されています

流山グリーンチェーン活動支援

流山市庭木剪定公開講座を共催し今後継続して支援します

日々の奉仕活動に時には迷いながらも「継続は力なり」を信じて歩んで参ります。



千葉中央ライオンズクラブ 結成45周年記念例会

5R-1Z
会長

L 錦織 春海



4月10日に当ライオンズクラブは、333-C地区ガバナーL高田浩始め、多くのライオンズメンバーの方々、姉妹LCの遠く台湾、高雄市中区獅子会のメンバー、及びその家族の方々21名のご参加と私達LCをご支援下さっているの方々他、多勢のご参加を頂き、総勢120名の皆様のご出席のもと、厳粛の中にも和やかな雰囲気の中に結成45周年記念例会を開催することが出来ました。これも一重に皆様方のご協力のお陰と感謝しております。

周年記念例会を振り返ってみます時に1年前から本年は周年記念例会だと、や、緊張してもう周年記念例会が来るのかとか、又、どの様にして例会を盛り上げて「ウィサーブ」の精神を高揚し結束を計り、友情を深めていくにはどうすれば良いのか等々考えさせられました。今回、記念例会の準備は大変だったけれどライオンズの面々との友情と結束を強く感じ、周年記念例会の意義を自覚しました。



白子ライオンズクラブ 「チャーターナイト30周年記念式典」

L
10R-1Z
30周年式典委員会
L引地 理

白子ライオンズクラブ CN30周年記念式典



2010年4月11日に、白子LCのCN30周年記念式典が、白子町のホテルニューカネイにて執り行われました。当日は、地区ガバナーL高田浩、キャビネット会計のL石和田稔、キャビネット副幹事のL吉野みどり、女性会員増強委員長のL長澤千鶴子をはじめ、10Rのライオンズクラブより沢山のご出席を賜りました。心より感謝申し上げます。白子LCのメンバーを含め125名という盛大な式典となりました。CN30周年の記念事業といたしましては、白子町へ図書券贈呈および、車いすを町内の3カ所にある、ふれあいセンターへ贈呈いたしました。町への2つのアクティビティは後日、町の広報にも掲載され、ライオンズクラブの活動を広く町民に知っていただくことができたのではないかと考えております。また、主力アクティビティである、蛍の里の整備事業を記念事業とすることで、より一層環境保全活動へ力を注ぐことといたしました。また、祝宴では、白子LC会長のL蒔田敏による、つがる民謡の披露や会員紹介ビデオの上映など予算に配慮したアトラクションとなり、楽しいひとときを皆様と過ごすことができました。今後とも40周年、50周年へむけて白子LCのメンバー全員で頑張っ



柏グリーンレオクラブ 20周年を架け橋にさらなる絆へ

3R-2Z
20周年実行委員長
L 中山 友則



柏グリーンレオクラブは今期20周年を迎えました。

20周年記念事業としてNPO法人エコキャップ推進協会のペットボトルのキャップを集めて世界の子どもたちにワクチンを届けよう運動を始めました。ただキャップを集めるのではなく、普段の生活から出たゴミやクリーン作戦から出たゴミの中から分別回収し再資源化を促進することにより、CO₂の発生抑制のエコに対する意識も高めています。

もう一つの記念事業として2月～4月の間に1回1時間の合計8回の手話講習会を行いました。これは今度のレオ活動に活かそうとすると共に、手話を通しての絆を深めようとするのが目的です。講習会では手話の講師をお招きし、挨拶や自己紹介、生活に関わってくる基本的な手話を学びました。

多くの方々の支えがあって20周年を迎えることができたことへの感謝心を忘れず、今度のレオ活動に精進して参りたいと思っています。これからもご指導ご協力お願い申し上げます。



佐原ライオンズクラブ 結成45周年を迎えてのACT

7R-1Z
会長

L 大崎 学



この度、5月14日を迎えて佐原LCは結成45周年となります。その記念ACTとして次の時代に「夢や希望」と思い、香取市としては初めて開催の「香取小江戸マラソン大会」へ支援活動を行いました。開催市長、その実行委員会会長が我がクラブメンバーであり、会長自らも10キロのコースへ参加し完走して大会を盛り上げました。この大会は昨年12月13日開催され天気も良く、参加者は3800名にも及び大成功でした。香取市によれば、次回も開催決定と成り今年12月12日だそうです。その他記念ACTとして地域の人たちへの不足がちな奉仕として心肺停止時に強い効果を発揮するAEDを3台香取市教育委員会へ寄贈させて頂きました。また千葉県アイバンク協会への助成金等々事業のACTを行いました。これからも佐原LCは次の時代への新しいACTにチャレンジして行きたいと思っております。



四街道中央ライオンズクラブ 10周年を迎える四街道中央ライオンズクラブ

6R-3Z
会長

L 高木 充利

当クラブは、2000年2月26日四街道ライオンズクラブのスポンサーにより結成し、同年6月チャーターナイトを経て10周年を迎えることができました。

この節目を機に本年5月23日、10周年の記念例会を開催することになりました。当日は多数のご来賓の出席を賜り、厳かな例会の後、支援団体である「こども太鼓」「四街道少年少女合唱団」「よさこい」のご協力を得て会場の雰囲気盛り上げて頂きました。

また、10周年の記念事業として「地球のステージ」を四街道中学校で開催しますが、この記念事業は本年で終わることなく、他の中学校でも開催することにしております。

これからも当クラブは背伸びせず、地道に活動していきますので、温かい眼で見守っていただきますようよろしくお願いいたします。



鎌ヶ谷飛翔ライオンズクラブ チャーターナイトについて

4-BR-2Z
会員会則委員長

L 篠原 敦子



2010年4月29日11時より、風 吹き荒れる中、前代未聞の屋外でのチャーターナイトを開催致しました。その強風の為、横断幕、クラブ旗等が掲げられない異例の式典にて、『この風はクラブバナーにある天馬、まさに飛翔ライオンズクラブの名を象徴するような お祝いの風であると、私は思います。』と 地区ガバナーL高田 浩のおっしゃた一言が今も深く心に残っております。そしてライオンズローアの代わりに拍子木による三本締めで締めくくった地区名誉顧問・元地区ガバナーL小西 宗仁のパフォーマンスは忘れません。

祝宴では鎌ヶ谷ライオンズクラブL松戸 智絵子のシャンソンライブ、飛び入り参加の同クラブL一色 雅男による我がクラブへの応援掛け声をして頂き大変盛り上がりました。

このチャーターナイトにて発表した、今後の労力アクトの核となる記念事業は以下の4つです。

- ◎市内の小中学校へ植樹した樹木のメンテナンス。
- ◎マルチメディアを活用した情報発信。
- ◎X' m a s に合わせたチャリティ活動。
- ◎安全な水がなくて困っている人々への生活支援の計画。

目先の事だけではなく、10年、20年後を見据えた活動をして行きたいと考えております。

最後にご出席頂きました地区ガバナーL高田 浩を始めキャビネット役員並びに多くのブラザークラブの方々に心から御礼申し上げます、有難うございます。今後ご指導ご鞭撻 宜しくお願い致します。



柏創生ライオンズクラブ誕生

日 時 6月13日（日） 6時30分

場 所 三井ガーデンホテル柏

柏創生ライオンズクラブの結成会が、次年度結成35周年を迎える柏中央LCのエクステンションにより誕生しました。3リジョンでは、柏レインボーに続き12番目のクラブとなり、333-C地区では、今期3つ目のクラブになります。地区ガバナーL高田浩の方針の一つ「EXTの推進」に応え若きメンバー20名が集まり、柏創生ライオンズクラブの結成となりました。

当日は、地区ガバナーL高田浩、元国際理事L後藤隆一を初め、キャビネット役員、3リジョン地区役員や三役各位の皆様33名のご参加を頂き、スポンサークラブメンバー合わせ80余名にて結成会が行われた。

若いライオンズの活躍に期待しております。



皆出席ナンバー1

ナンバー1



9R-1Z
館山LC

L 上山 立男

私が40才の時館山LCに入会してから1,100回以上の例会に出席していますが、実は5回だけ欠席した事があります。以前は例会が昼間だったので親戚の祝儀不祝儀の時と6年前80才の時孫にテニスを教えている最中に転んで半月入院した時です。歴代の会長さんが、上山Lがキャビネット副幹事の時にガバナーと役員4名乗せて運転手となり、千葉県中の公式訪問を果たされ又40周年記念式典委員長の時も記念事業として館山城の展望台に大型望遠鏡を寄付する提案をし、東京まで行って品を見定め取り付けに立合うなど例会出席の何倍の活動でメーキャブは充分果たしているのです。全出席と届けてくださったそうでお聞きした時は感謝感激でした。

原稿依頼の中に皆出席の秘訣をと書く様にとありました。

何といっても健康でなければなりません。たまたま入会した当時の雑誌に労働者の中で一番健康で長生きしているのが養蜂業者との記事を見たので、蜂蜜と一回で300個の卵を産む女王蜂の食するロイヤルゼリーを毎日忘れずに食しています。私の体に合ったのか以来46年間風邪一つひかずに元気でおります。

さて 私が成人してから今日までの人生で何が一番充実したかと思うとLCに入会出来たことです。戦後復員してから何を職業に選ぶか迷いましたが音楽好きだったので、レコード楽器商となり今日に至りました。そのため商業関係の方々と交際するだけでした。たまたま私の入っている商店会の会長さんがLCに入会しており、チャータ？ナイトから10ヶ月後に副会長だった私にLCに入る様勧められたので入会させていただきました。驚いたことに一業種一人だけ、お医者さんも内科を始め獣医さんまで6人もおられ色々な職種の方々とお会い出来私の人生にどれだけ勉強になりプラスの度は計り知れません。当時館山LCには入会希望者が殺到し忽ち60人以上になり顔も記憶できなくなるので、中央・北・南と市内で忽ち四クラブになりました。

館山LCは、立派なガバナーを出し市長も出し現在は県会議員も出し一緒に例会を楽しんでいることを誇りに持ち感謝でいっぱいです。

私も5月24日で87才になります。さらに健康に留意し生ある限りLCのために微力を捧げる決意です。

ウィサーブ

「献眼」



2R-1Z
松戸中央LC

L 早見 憲一

子供の頃から怖かった母の目、絶対に誤魔化しが効かなかった母の目。まるで私の行動を何処かで見ている様だった、それは成人しても結婚しても一緒だった。そんな母の目がある日を境に優しい目が変わった。それは私の息子が生まれた時から、孫を抱いた母の目の何とも優しくかったこと。

そんな母も昨年12月13日に父のもとへ旅立った、父は平成10年5月5日に亡くなった。私はその一年前にクラブ会長職を務めた。時は消費税が3%から5%に引き上げられ、金融不安、株安、貸し渋り不況、日本版ビッグバン等の言葉が流行った年だった。そんな中でもクラブメンバーは私の掲げた事業計画を全て完了、万々歳な一年だった友情に感謝です。しかしハードなアクティビティは完了したが、ソフト面では疑問が残った。

そんな時期に父が倒れ最期を迎えていた。以前にこんな文章を読んだ事を思い出した、贈り主の同情と興味がない贈り物は空っぽです。我々はお金よりもっと欲しいのは「思いやり」です。これはヘレン・ケラーが「ライオンズよ！闇を開く十字軍の騎士たれ」と国際大会でスピーチした時の前文の言葉です。チャンスは父が私に与えてくれたと思い、誰に相談することもなくアイバンク協会に電話をし、献眼の手続きをした。今回の母の時も全く迷う事なく電話を取りました。いま両親はいませんが光の無い暗闇の生活から普通の生活、喜びのある有意義な生活を送っている方が何処かにいるそう思うと気分は爽快です。

アイバンク運動・視力ファーストはライオンズクラブ奉仕活動の歴史です。We Serve

平成21年度 献眼登録者数及び献眼者数 (LC会員と一般の合計)

財団法人千葉県アイバンク協会のデータによる

献眼登録者数 142名 (平成21年4月～22年3月・協会開設以来累計17,352名)

内、ライオンズクラブ関係者の献眼登録者数は明確ではありませんが、今年度突出して登録いただいたクラブは、流山シニアLCで22名 (メンバー10名+関係者12名) です。

献眼者数 8名 (平成21年4月～22年3月・協会開設以来累計271名)

内、ライオンズクラブメンバーの献眼者数 5名

| | | |
|-----------|--------|----------------|
| 平成21年10月 | 佐土一正 様 | (船橋LC) |
| 平成21年10月 | 大木 亮 様 | (千葉LC) |
| 平成21年12月 | 早見隅江 様 | (松戸中央LC会員ご家族) |
| 平成22年 1 月 | 高田淳子 様 | (柏グリーンLC会員ご家族) |
| 平成22年 2 月 | 土橋政昭 様 | (流山シニアLC会員ご家族) |

一年間を振り返って

地区キャビネット
幹事

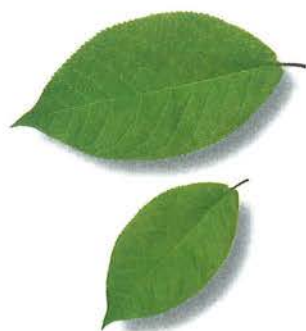
L 大谷 洋司



第92回国際大会にて地区ガバナーに就任されたL高田地区ガバナーとの行動がいよいよスタートしました。国際会長テーマ「Move To Grow」地区ガバナー又スローガン「前進 さらなる飛躍へ 弾む心でウイサーブ」と強い信念のもとに、変化への改革にのり出した。会員の減少を今期は、何んとしてでも食い止めなければならない、との熱い思いでの出発でした。地区リジョンMERL協議会、Z-MERL協議会を活発にすることにより、会員の意識の向上に取り扱みましたが、当初はなかなか理解されない意見も有りましたけれど、L高田ガバナーの熱意が会を重さねることにより徐々に会員の皆様に理解が浸透していきました。九月から始まったガバナー公式訪問や、多くのクラブ周年行事例会に参加する度毎に、各リジョンの特徴や、訪問クラブでの多くのメンバーとの交流でL高田ガバナーのいろいろな方針について、多くの協賛を得られたことは大変有意義な出合でした。

L高田ガバナーとの同伴で気付いたことは、会員の高齢化が多くのクラブで進んでいます。

次世代を担う若い会員の増強が求められています。今期ガバナー方針の若手クラブ誕生、支部の誕生は333-C地区ライオンズ再生のスタートに着いたところです。女性クラブの活躍、若手、中堅、シニアクラブ共にがんばりましょう。この一年多くの皆様の御協力に深く感謝致します。ありがとうございました。



1ルピーの喜捨！



地区会計

L 石和田 稔

商都ムンバイ（旧ボンベイ）から列車にゆられながら6時間、旅の終着駅はデカン高原の入口に位置するプネーという町での感動的な滞在記から始めたいと思う。

小生の放浪癖は今に始まったことではないが、確か2度目の訪印での出来事だったと記憶している。

日印協会メンバーとしての旅なので、一般の観光ルートでは訪れることのない名勝、旧跡の見学であり、宿泊に至ってはメンバーの自宅にホームステイをしながら交流を図り

親睦を深めることが目的なのである。

宿泊1日目の朝、彼等（ヒンディー教徒）は自分の身を清めてからお祈りを始め、しばらくしてから朝食を済ませ程なくガートに向かうのである。インドでは日の出とともに一日が始まる。

この家のオーナーに促されて近くのガートに行くことになり敬虔なる祈りを目の当たりにしていると、彼（オーナー）は自分のポケットに忍ばせた1ルピーのコインをガートの清掃員の一人ひとりに渡し始めたのである。（インドでは1ルピー

で朝食ができる）

10人ほどの男たちは、彼からの喜捨を当然であるかのごとく受け取り朝食用の屋台で

プリー（パン）とバナナを買って食べ始め、途中でそれらの一切れ一切れをベンチに残したまま再びガートの清掃に向かったので不思議に思い彼に質問したところ、こんな答えが返ってきた。

「私達インド人は自分の幸せを祈る時に、生きとし生ける全てのものがお互い元気で楽しくなければ真の幸福はやってこないと考えているので、清掃員が残した一切れのプリーやバナナはハヌマーン（猿）と小鳥たちに喜んでもらうためのもの」とのこと。

インド貨幣の単位はルピーで14の文字で書かれており、各州ごとの言葉は日本語と英語ほどの違いがあり、国語であるヒンディー語でさえ国民の40%という話者人口なので唯一共通する言語は英語であるという不思議な国のオーナー（ノンライオン）に奉仕の心、慈悲喜捨をすることの真髓を教えていただいた旅でもあった。

EXT報告



地区EXT委員長

L 佐藤 和子

複合年次大会も終了して、今年度も1ヶ月と少しに成りました。現在までのエクステンションは、旧年の9月19日に柏レインボーLCがチャーターナイトを行ない、10月1日に鴨川LCの若獅子支部の結成、今年の1月30日に鎌ヶ谷飛翔LCの結成式、4月29日にチャーターナイト、2月9日柏なの花LC若虎支部、2月23日君津LCプラチナ支部、3月31日に白井LCの支部結成と成りました。この後6月中に3つの新しいクラブ結成の予定です。スポンサークラブの会長初め、会員の皆様の努力と協力に感謝を申し上げます。

国際会長と地区ガバナーは「二重戦略で会員増強を」と話しておられます。L エバハルト J. ヴィルフス国際会長は成長と維持の二重戦略で(1)青年会員と女性会員の会員増強 (2) 会員維持の両輪で行動を起こして下さいと！又L高田ガバナーも国際会長のテーマ、Move To Growを提唱しております。又会員増強とエクステンションの二重戦略で、クラブの会員数の増強を、そして所期の方針を一緒に貫徹させましょう、と話しておられます。

1ゾーン1EXT又は1支部の結成と言う目標を立てました。それがゾーンマール協議会、ゾーンマ

ール委員会の設立と成り、エクステンションの大きな成果と成りました。8月1回目のマール委員会の頃は、意見の相違や抵抗、模索状態にありましたが、ゾーン・チェアパーソン主導のもと、2回3回と進むにつれやる気が芽生え、積極的に取り組むように成り、今日の成果に至ったと思います。ガバナーの言われるとおりに出来るか否かです！

EXT委員会を、L 林和意 L 平松修實 両コーディネーターの指導のもと、3回開きました。各委員が分かれて委員会、例会に出席しました。私も50数クラブ、例会訪問させていただき、協力していただきました。各地区色々な考え方があり、温度差もあり勉強に成りました。又EXTの大変な事も肌で実感いたしました。

EXT、会員増強、退会防止、会員維持はライオンズクラブの永遠の努力目標です。会員増強は1人ひとりが取り組む事により成し遂げられます。各クラブとも毎年齢を取って行きます。常に新入会員を募集して若がえりに努めましょう。ライオンズクラブの将来の為、最後まで諦めずに、EXT、支部の結成に努力しましょう。残りの任期満了まで頑張ります。1年間の御協力に感謝を申し上げます。ありがとう御座居ました。

2009年～2010年年次大会アワード

- 【最優秀クラブ賞(金賞)】 ○柏なの花LC ○船橋さざんかLC ○鎌ヶ谷LC ○君津LC ○鴨川LC
- 【最優秀クラブ賞(銀賞)】 ○流山LC ○船橋中央LC ○習志野中央LC ○千葉ゆうきのLC ○富里LC ○銚子LC
- 【リジョン最優秀賞】 ○浦安シーサイドLC ○野田LC ○柏オークLC ○船橋LC ○八千代LC ○市原LC ○佐倉中央LC ○旭LC
○上総LC ○館山LC ○茂原中央LC
- 【ゾーン最優秀賞】 ○市川LC ○浦安LC ○松戸ユウカリLC ○流山シニアLC ○柏LC ○柏中央LC ○船橋グリーンLC ○船橋東LC
○白井シニアLC ○八千代東LC ○千葉幕張メッセLC ○千葉ポートLC ○市原さくらLC ○成田LC ○佐倉むらさきLC
○四街道LC ○小見川LC ○光LC ○山田町LC ○木更津LC ○富津LC ○南房総LC ○房総勝浦LC
○上総一宮LC ○東金LC
- 【若獅子賞】 ○柏レインボーLC ○千葉九十九里ひまわりLC
- 【地区ガバナー特別賞】 ○柏沼南LC ○船橋京葉LC ○市原コスモスLC ○佐原LC ○大網白里LC
- 【会員増強優秀賞】 ○我孫子LC ○印西LC ○千葉ネオLC ○市原いちょうLC ○銚子中央LC ○海上LC ○銚子ローヤルLC
- 【LCIF優秀賞】 ○松戸南LC ○柏グリーンLC
- 【PR情報優秀賞】 ○関宿LC
- 【青少年健全育成ACT優秀賞】 ○市川東LC ○市川北LC ○市川パインツリーLC ○行徳LC ○松戸LC ○柏さくらLC ○船橋北LC ○白井LC
○船橋アートマンLC ○習志野LC ○千葉エコLC ○千葉京葉LC ○市原東LC ○栄町LC ○八街LC
○四街道中央LC ○多古LC ○飯岡LC ○干潟LC ○銚子ウエストポートLC ○館山中央LC ○茂原長生LC ○山武LC
- 【障がい者対象ACT優秀賞】 ○千葉中央LC ○佐倉LC ○東庄LC
- 【献眼ACT優秀賞】 ○流山シニアLC ○柏グリーンLC ○船橋LC ○千葉LC
- 【献血ACT優秀賞】 ○浦安中央LC ○松戸東LC ○船橋京葉LC ○船橋シニアLC ○千葉東LC ○千葉若潮LC
○市原コスモスLC ○市原グリーンLC ○成田グリーンLC ○成田平成LC ○成田エアポートLC
○四街道ユーアイLC ○佐原LC ○総武中央LC ○木更津中央LC ○夷隅LC ○茂原LC ○大網白里LC
- 【IT・ALERT優秀賞】 ○行徳ベイLC
- 【YCE・ACT優秀賞】 ○柏みどりLC ○船橋ポートLC ○千葉グリーンLC ○八街グリーンLC ○大栄LC ○袖ヶ浦LC ○木更津金鈴LC
- 【ライオンズクエスト優秀賞】 ○松戸グリーンLC ○柏沼南LC ○千葉LC ○酒々井LC
- 【視聴力保護ACT優秀賞】 ○千葉花見川LC
- 【保健奉仕ACT優秀賞】 ○松戸みどりLC ○栗源LC
- 【環境保全(緑化)ACT優秀賞】 ○行徳リバーサイドLC ○松戸中央LC ○市原南LC ○下総LC ○四街道順天LC ○神崎LC
○木更津アクアLC ○君津中央LC ○房州朝夷LC ○白子LC ○九十九里LC
- 【世界平和ACT優秀賞】 ○船橋翼LC ○八日市場LC ○館山南LC

国際会長アワード

会長賞 L 高田 浩(柏グリーンLC)

リーダーシップアワード L 大谷 洋司(柏グリーンLC) L 石和田 稔(柏オークLC)

感謝状

- | | | | |
|-------------------|----------------|-----------------|------------------|
| L 小暮 勝正(松戸東LC) | L 平山 佐吉(成田LC) | L 宮澤 正則(船橋北LC) | L 松川 正(松戸中央LC) |
| L 金子 秀雄(柏中央LC) | L 向後 忠昭(飯岡LC) | L 藤原 宏高(船橋中央LC) | L 五十嵐治孝(柏グリーンLC) |
| L 大西 智子(船橋さざんかLC) | L 正木 守(君津LC) | L 佐藤 和干(大栄LC) | L 松本 宰史(南房総LC) |
| L 沢山 良一(鎌ヶ谷LC) | L 伊藤 領英(館山南LC) | L 山内 豊彦(船橋北LC) | L 菅原 和夫(白井LC) |
| L 波木 奏美(千葉ゆうきのLC) | L 並木 宏夫(山武LC) | L 長澤千鶴子(柏なの花LC) | L 今井 章一(八千代東LC) |

ガバナー特別アワード

- | | |
|----------|----------|
| ○L 木曾 武男 | ○L 鈴木 將勝 |
| ○L 一色 雅男 | ○L 局 充 |
| ○L 上条 弘史 | ○L 高石 弘 |
| ○L 井坂美智子 | ○L 大塚 康一 |
| ○L 山口 庸一 | ○L 山澤 啓伸 |
| ○L 宇呂弥栄子 | ○L 高木 次雄 |
| ○L 大槻美津枝 | ○L 根本 静男 |
| ○L 篠塚 和男 | ○L 飯田 清巳 |
| ○L 村木 義彦 | |

ガバナーアワード

- | | | | |
|-----------|----------|----------|-----------|
| ○L 石川 元康 | ○L 杉山 民生 | ○L 石澤 宏之 | ○L 大田 英隆 |
| ○L 小久保千代吉 | ○L 福澤 良夫 | ○L 山本 忍 | ○L 藤原 興紀 |
| ○L 平松 修實 | ○L 高橋 昌男 | ○L 石井 秀雄 | ○L 萩原 昭 |
| ○L 林 和意 | ○L 吉岡 稔隆 | ○L 實川 洋一 | ○L 木村 英俊 |
| ○L 山崎 安一 | ○L 丹羽 信敬 | ○L 秋山 亮 | ○L 小幡 和男 |
| ○L 角河 博文 | ○L 間藤 悟 | ○L 青木 明子 | ○L 吉野 みどり |
| ○L 島田 政典 | ○L 金元 公道 | ○L 石澤 円裕 | ○L 川島 倉男 |
| ○L 千賀 喜通 | ○L 高橋 洋一 | ○L 吉田 隆雄 | |

1R-2Z

行徳LC
会長
L 鈴木 善久

ライオンサンタとちびっ子サッカー

2009年12月24日、行徳L.C.は、行徳リバーサイドL.C.、行徳ベイL.C.と協力して「ライオンサンタ」を実施いたしました。あらかじめお預かりしたプレゼントをサンタクロースに扮したライオンメンバーが各家庭を訪問し、子供たちに直接手渡します。各家庭ではサンタクロースと記念撮影をして大変盛り上がります。サンタに扮したメンバーたちは帰りにお礼の絵や手紙をいただきます。今回は行徳地区を中心に約50組の家庭を訪問いたしました。

2010年3月20日、小学校1年生から3年生を対象にした第13回行徳ライオンズクラブわんぱくリーグサッカー大会が開催されました。当日は、指導の先生やご父兄とともに大変な活気のある熱戦が繰り広げられました。子供たちにとって、初めての対外試合となりますので緊張感ある試合展開となりました。300名の参加者でスタートしたこの大会も1300名の大きな大会に成長いたしました。



1R-2Z

浦安シーサイドLC
会長
L 岐部 武

恒例の合同お花見大会

4月3日(土)恒例のUFRA(浦安在住外国人会)との合同お花見大会を浦安市富岡の中央公園で開催しました。桜前線は我々に配慮してお花見当日が満開となるよう足踏みしながら北上してくれ、雨天や寒い日ばかりで気を揉んだお天気も、幸運なことに当日だけは暖かな晴天に恵まれました。

日頃お世話になっているホテルからの豪華な料理、参加者のお手柄豊かな、また奥様ご自慢の品々等がならび、桜の下のビニール敷のお座敷には100名を越える参加者が集い、旧交を温める者、新しい友人と楽しい会話を楽しむ者など、満開の桜以上に話の花が咲いていました。

多忙な松崎市長も駆け付けて下さり、顔ぶれも何時ものメンバーだけではなく、近隣のライオンズクラブの

会員も参加され、また浦安の企業で研鑽を積んでいるベトナムからの研修生には会場の設営から後片付けまで手伝って頂くなど、スローガンにある「交流で誇れる、住みよい地域づくり」が実践された一日でした。



1R-2Z

行徳ベイLC
情報委員長
L 鷺沢 高志

YCE生サマーキャンプ協力と近隣小学校対抗駅伝大会

行徳ベイライオンズクラブでは2010年1月から3月の間、青少年健全育成事業の一環として『家族でフットサル』を開催致しました。

フットサルはミニサッカーのようなスポーツで、近年、社会人の趣味としても一般的になって来ており、親子が一緒に楽しめるスポーツと考えての企画になります。

クラブとして初めての本格的なイベント事業であったため、手探りでの準備となりましたが、メンバー一丸となり目標に向かって行き、また、地元のプロフットサルチーム「バルドラル浦安」に技術面のご協力を、市川市並びに市川教育委員会には後援をと、地域の他団体の協力も得ることができ、無事開催することができました。

イベントそのものも、親子が同じフィールドで競技することを通じて、家族や仲間と楽しさを分かち合うことができ、子供たちの健全な精神の育成につながったと思われれます。

好評につき次年度も開催予定です。



クラブ活動状況

2R-1Z

松戸ユーカリLC
会長

L 高松 清幸

松戸市立小金北中学校創立20周年記念事業に際しましての奉仕活動

当クラブは1985年に結成し、今期で24年目になります。結成以来、近隣地域の小中学校への奉仕活動を継続して参りました。

我がクラブが5周年の時に新設されました、松戸市立小金北中学校に植樹(榎・もちの木・さつき等)の寄贈をしたのが縁で、此の度、目出度く2009年10月に創立20周年を迎えられた際にも、当クラブでは、14日間に亘って剪定作業を実施し、又花壇一式の贈呈・青少年健全育成基金の寄付・バザー協賛等々クラブ一丸となって奉仕活動を続けて来ました。その結果、先日開催されました第56回地区年次大会に於いて【ゾーン最優秀賞】と栄えある賞を頂く事が出来ました。

当クラブも来期にはよいよ25周年の節目を迎えます。

これからも「まさに大空に天翔ゆく 希望を持って 飛びぬき時ぞ 今日来たりならば」の誠心を持ってクラブL(ライオン)一丸となって、奉仕を続けて参りたいです。



2R-1Z

松戸南LC
出席会則PR情報委員長

L 千葉 慎治

松戸南LCの春は、ここから始まる。

満開の桜の下、常盤平さくら祭りと共に毎年恒例の事業資金獲得活動を行いました。土日の2日間に渡り早朝から深夜まで(飲み会含む)青少年健全育成資金の為メンバー全員が一丸となって一所懸命活動しております。

「リーダーシップで愛ある奉仕」の会長スローガンとサブタイトルの「熱く、楽しく、健やかに」をそのまま実践するがごとく、熱い鉄板の上で愛媛名物じゃこ天を焼き、手にマメを作りながらグレープフルーツハイを楽しく生絞り。年齢を感じさせない健やかな笑顔、そんなメンバーの姿を見ていると、ライオンズクラブに入会しているだけで知力、体力、気力を自然に養えるのかもしれない

などと考えてしまいました。

獲得資金は、松戸市内小学生による凧あげ大会、カルタ大会、松戸市立松戸高校吹奏楽部への支援等、幅広く活用させていただいております。

日本の道百選に選ばれている美しい常盤平の桜通りで来年もまた出店いたしますので、満開の桜に目を奪われながら、資金獲得にご協力いただければ幸いです。



2R-2Z

関宿LC
会長

L 小河原 幸二

松の植樹・観桜会

1. 旧日光街道(久世街道)松並木復元植樹

関宿ライオンズクラブ(17名)は1992年3月から継続事業として旧日光街道の松並木復元を夢見て植樹・手入れ等活動をしてまいりました。

本年3月も植樹の季節となり、車の排気ガス・いたずら等で枯れた松の木を取除き21本の苗木を植樹しました。当初植樹の松の木は、幹廻り25センチ程度の立派な成木となりました。

今回植樹の苗木が何本残って成木になるか楽しみですが、これからもより良い地球環境をめざし全メンバーで活動してまいります。

2. 地域の皆様とともに観桜会

今年は4月に入って寒さが続き当地の桜の開花も遅れましたが、4月11日(日)関宿LCは、恒例の福祉を目的とした観桜会を開催いたしました。

当日は風もなく気温が20度以上に上がり絶好の花見日和となり、心配された桜の花も満開となり、少しづつ落ちる花びらに感謝をいたしました。

まずは、移動例会を通常通り開催し、続いて観桜会に入りました。お客様は地元の奉仕団体の仲間である「関宿手話サークルキャラの会」「手をつなぐ親の会」そして「障害者福祉作業所」「介護福祉センター」「ボーイスカウト」また近所の皆様方や野田LC・流山LC・松戸東LC・流山シニアLCの各ブラザークラブの皆様方のお手伝いをいただき、総勢300人位のにぎわいになりました。友情出演で地元の太鼓・民謡・舞踊もあり時間の過ぎるのも早く感じました

事前の準備作業は大変でしたが、天候に恵まれ、お客様に喜ばれメンバー一同すがすがしい一日を振り返る事ができました。



2R-2Z 松戸東LC CMC支部
コーディネーター
L 鶴藤 正孝

CMC支部 献血ACT

5月9日(日)「母の日」に、支部会員5名に親クラブから9名の応援を得て、午前9時からダイエー新松戸店前に設営を開始し、千葉県赤十字血液センターから2台の献血バスが配置され、10時から献血の受付を開始しました。

晴天に恵まれ汗ばむような一日でしたが、お子さん連れのご家族が買い物に訪れお母さんがお子さんと買い物をしている間にご主人が献血をして下さったり、ご夫婦や若いカップルが並んで献血をして下さいました。

結果は、受付総数104名、400cc64名、200cc21名、総献血量29,800ccとなりました。

しかし、新松戸も高齢化が進み「献血をしたいけれど年齢でアウトだね」という方が沢山おられましたので、「お子さんやお孫さんに献血の大切さを教えてあげて下さい」とPRチラシを渡しながらお話しすると「よ〜く話して聞かせますよ」というご返事を頂き、今後もこの場所で続けてみようかなと思ったのと同時に、「333-C地区ホームページ」へのアクセスが急増しているので、トップページに「各クラブの献血ACT予定が全て分かるアイコン」をセットして「ワンクリックで若い方々へのPR」ができればいいなと思います。そういったことも含めて、今後繋げる活動が非常に大事だなと感じた一日でした。

今後とも皆様のご協力を宜しくお願い致します。



2R-2Z 流山シニアLC
PR情報委員長
L 小林 康郎

10年を一步として

2010年4月私達はCN10周年を地区ガバナーL高田浩はじめライオンズ関係の皆様また来賓流山市長井崎義治様はじめ諸先生方のご列席を頂き式典を挙行了しました。ここに厚く御礼申し上げます。

私達はシニアとしてこれまで培った知識と経験を生かした奉仕活動を企図して、「緑豊かな街と子供たち」へ世代と架け橋となる息の長い奉仕を目指しています。

地域福祉への直接支援、青少年育成への取り組みはもとよりですがこの2、3年は献血、献眼への尽力を高く評価頂いています。

さて今回は「緑豊かな街」に向けての活動をご紹介します。記念植樹と周辺管理

山法師の木(ミズキ科)、さつき小庭

流山おおたかの森南口広場

ソヨゴの木

流山おおたかの森西口広場

桜の苗木(10本)

流山下花輪ホットプラザ前庭

植樹した木の管理上周辺の草刈を年間計画に組み入れ定期的に実施しています。

ケナフ植栽と啓蒙

ケナフ種まき・収穫 流山ケナフ農園

ケナフ啓蒙 紙漉実演 県民プラザほか

成長の早いケナフは炭酸ガスの吸収に優れ紙の原料になることで森林伐採による地球温暖化防止や環境教育に役立つと期待されています

流山グリーンチェーン活動支援

流山市庭木剪定公開講座を共催し今後継続して支援します

日々の奉仕活動に時には迷いながらも「継続は力なり」を信じて歩んで参ります。



クラブ活動状況

3R-1Z

印西LC
会長

L 武藤 孝幸

印西地区少年野球大会の助成

当クラブの継続事業の中で1.2を争う事業は、印西地区小学校新入学児童ヘラントセルカバーの寄贈がクラブ結成2年後の1984年度から始まった。

その翌年の1985年から第1回目の印西町少年野球大会助成が春季、秋季の年2回の助成が営々と25年間続いております。

長い間にはAチーム、Bチーム両方へメダルの寄贈をしていましたが、諸事情で現在はAチームのみとなりました。

優勝、準優勝のチームの子供たち全員へメダルを贈呈しています。もらうときの晴れ晴れとして嬉しそうな顔、その顔が見たくてメンバーはプレゼンターを勤めています。

子供たちにとっては記念のメダルとしていつまでも大切な思い出となっていると信じて、励みとなって継続の青少年育成事業の柱となっております。



アクティビティーの一環で ホテルの里の清掃活動

3R-1Z

柏みどりLC
会長

L 小柳 千恵子

チャリティーボーリング大会

恒例になりました第4回チャリティーボーリング大会が4月5日柏ヤングボールにて 多数のご参加を頂き開催することが出来ました。

中には腰痛の方、腕の痛い方もいました。にもかかわらずご参加を頂いた方々皆とても楽しそうにプレイし、ストライクを出す度各レーンで拍手や歓声があがり日頃のストレスが発散出来るとばかり一杯ボールを投げっていました。

当クラブではストライクを出すとバナナやあんぱんが頂けるルールでテーブルの上がバナナやあんぱんで一杯になるチームもあり大変盛り上がりしました。皆様から頂いた収益金は後日生活介護支援センター(いずみ園)と盲導犬育成協会にお届けさせていただきます。

柏みどりLCは来年10周年を迎えます。紆余曲折もありましたがスポンサークラブ(柏LC)の暖かい励ましや助言を頂きながら今日まで歩んでこられました。

又 各クラブの方々にも事業の都度ご協力を頂き お世話になり感謝を申し上げます。

初心に戻り一人一人が寛容の心を持ち 楽しいクラブ運営を切に願いたいと思います。



3R-1Z 柏レインボーLC
会長

L 望月 桜華

「楽しい例会 集う絆が奉仕の輪」

当クラブは昨年9月(認証)誕生したばかりのホカホカの一年生クラブです。会員の絆を強めるため、会員の合言葉「楽しい例会と和」を心がけて運営をしております。

会員が多く集まるようにと、移動例会として夏の屋形船、クリスマスディナーショー、新年会、親睦ボーリング大会を実施いたしました。移動例会には、家族や知人を招待いたしまして、クラブの理解と楽しさをPRいたしました。その結果4名の新会員を増やす事が出来ました。また楽しい例会としてテルツイスタータイムには、一例会一禅の言葉を中心に楽しいトークがあり笑いが絶えない例会を行っております。

記念事業といたしまして、チャリティー「伝統文化芸能フェスティバル」「クリスマスディナーショー」を実施しカンボジア支援プロジェクト・千葉いのちの電話等に寄付いたしました。

嬉しい事にカンボジアより感謝状をいただきました。また年次大会において新人賞にあたる若獅子賞も頂きました。これからの奉仕活動に大変な励みと自信となりました。



3R-2Z 柏グリーンLC
会長

L 細田 博夫

第26回を迎える柏市小中高等学校音楽フェスティバル

柏グリーンライオンズクラブ(50名)は、1985年6月15日に結成5周年記念事業に併せ、市内小・中・高校生に青少年健全育成事業の一環として、毎年6月15日の県民の日に柏市文化会館大ホールに於いて、音楽フェスティバルを企画、立案した。

ライオンズクラブの国際的な共通理念の一つとして、ライオンズの誓いに「われわれは社会奉仕に精進する」の言葉がありますように、地域の青少年健全育成に貢献すべく、音楽を通じ感受性を育み、協調性を養い、更には青少年に教養の場を提供し、経験をし、音楽のレベルアップと市民に音楽を通じふれあいの場を深め、将来を担う子供たちが未来に向かって明るく、のびのびと成長することを期待することを願う。

前期は記念すべき第25回の音楽フェスティバルを開催し全28校総勢2,033名の自動生徒が参加した。

この25年間休まず継続事業が実施できたのも、柏市教育委員会を初め、各参加校の諸先生と柏市立高校石田修一先生の指導と指揮に敬意を表し、吹奏楽部員230名のご協力と保護者皆様のご理解とご協力に感謝申し上げます。

「継続は力なり」と申しますが、第1回に参加した小学生も今は立派な社会人として活躍し、この音楽フェスティバルがいつまでも心の中で共通の温かい思い出となり、厳しい社会の中で生きて行くための絆となれば大変うれしく思います。

そして、25年前にこの音楽フェスティバル賛歌「アンコール」を作曲した田嶋 勉先生、作詞をした同校生徒の上田幸子さんの曲が現在まで歌い継がれております。

今後もこの歌と共に音楽フェスティバルがクラブの事業として、末永く存続することを衷心より願い祈ります。

音楽を通じ児童生徒に将来「夢と希望」をいつまでも持ち続け、情操教育に役立つことを願っております。

なお、第26回柏市小・中・高等学校音楽フェスティバルは6月15日(火)柏市民文化会館大ホールで、午前9時30分開演、入場無料です。



クラブ活動状況

4AR-1Z

船橋グリーンLC
会長

L 小林 実

印西地区少年野球大会の助成

皆様には日頃の御協力を感謝致します。

さて、当クラブは本年度、楽しい中にも厳しさを重視して、社会奉仕活動と緑の保全に取り組んできました。

具体的には、2ヶ月に1度ですがJR船橋駅北口で献血呼びかけを行い(写真1)、当クラブ発足15周年を記念して、アンデルセン公園内で記念植樹を行いました(写真2)。

又、かようなクラブ活動は配偶者その他の親族・友人の助力がなければ不可能ですので、本年4月に配偶者その他支援者を招待して仙台・松島に記念旅行をしました。

更に、本年5月24日には、船橋市へ車椅子を寄進するためのチャリティゴルフ大会を計画しております。

当クラブは今後も333C地区の一員としてより一層の努力をしたいと思っておりますので、御協力のほど宜しくお願いします。



4AR-2Z

船橋東LC
会長

L 寺澤 浩

交友の歴史

1980年6月、10代会長L名取が熱意をもって取り組んで来たカナダ南エドモントンLCとの姉妹提携のため、私共20名のクラブメンバーはカナダアルバータ州エドモントン市を訪問しました。

北緯54度に位置するこの地は春未だ浅く、梅雨空の日本から来た者には心地よい涼しさでした。空港では大勢のライオンメンバーとその家族に恰も旧友の如く温かく迎えられ、それまで抱いていた一抹の不安も吹っ切れました。

翌日には、時の国際会長ロイドモーガンL立会いの下、多数のライオン及び市民の方々の祝福の中、調印式は行われました。以来30年相互の訪問は5年毎7回になり、又数々の合同アクトやYEの交換、情報の交換など活発な交流が続いています。

昨年6月には南エドモントンLCの55周年記念に参加し、

今年は我がクラブの40周年に何名かの方々を迎えるべく楽しみにしています。

この30年間には往時の会長アーニータウンL、名取Lのご両人はじめ多くのメンバーが故人になられ、また当時を知るメンバーも少なくなりましたが、友愛の交流は末永く続くものと信じております。



4AR-2Z

船橋京葉LC
会長

L 櫻井 留治

初心に帰りみのある奉仕

- クラブ スローガン
『絵てを方向づけるのは人間である』
- クラブモットー
『人・皆・ファミリー』
- 会長スローガン
『初心に帰りみのある奉仕』

クラブ結成以来次の時代を担う青少年の育成に力を入れてきております。

船橋京葉LCは7月4日若松球場で第34回船橋京葉LC杯を開催した。

船橋ソフトボール協会主催当クラブ後援で小学生船橋市内の少年が一同に会しソフトボールを通じて健全な育成と親睦を図る。

【患者さんを救う愛の献血奉仕】

当クラブ結成以来35年間継続アクトしております。

- JR船橋駅前24回 ●船橋市場3回
- 東洋理容学校1回等年間で28回

千葉県献血状況は全国ワースト5に入ると伝う、市民の協力者が著しく低い。

【チャリティーディナーショー2009真夏の饗宴】

2009年7月18日(土)夜7時より200名のお客様を迎えて、チャリティーJAZZビュッフェショーを船橋グランドホテルにて開催されました。

JAZZ演奏は「新蘭田憲一とデキシーキングス」の6名のメンバーが、行進曲「聖者の行進」でにぎやかにオープニングしました。全席予約制でドリンク類、全て飲み放題、また和洋、中華料理も食べ放題とJAZZを聴きながら、食べて呑んで、全12曲の聞き入り真に楽しい一夜を過ごしました。

【第6回船橋京葉LC主催ミニサッカー大会】

船橋京葉LCが主催するミニサッカー大会（小学3年生以下）

大会今年で第6回になります。

近隣の市町村より20チーム参加して、11月3日に熱戦が繰り広げられた。

少年達は日頃の監督、コーチの指導の元練習の成果を遺憾なく発揮され、熱のこもった好プレイが披露され、応援も駆けつけた家族らで盛り上がった。



4AR-2Z 船橋シニアLC
PR情報・会報編集委員長
L.小久保 千代吉

第12回 船橋市内小学校作文コンクール

クラブ主催の作文コンクールは、クラブ発足当時から市教育委員会の協賛のもとに船橋市内小学校を対象に継続してきました。今年度のテーマは「夏休み」でした。28校より256編の応募があり、市長賞は佐藤弘隆君（法典小6年）（写真）、市議会議長賞は有光千尋さん（習志野台第二小6年）、教育長賞は増子海妃さん（南本町小3年）が受賞しました。

題材は会長が決め、6月末に全会員が2~3名に分かれてそれぞれ約7校の校長先生を訪ね、夏休み中の作文を9月末までに応募していただきます。応募作品は会員が分担して一次審査から三次審査を行い、市教育委員会が市長賞等を決定、会長賞約10編、入選約20編を入選文集として制作し、2月末ごろ各小学校、PTAなどに配布しています。

この活動を通じて校長先生との会話、例会での意見交

換などを行い、この有意義な青少年育成の一環としての奉仕活動に充実感を味わっています。

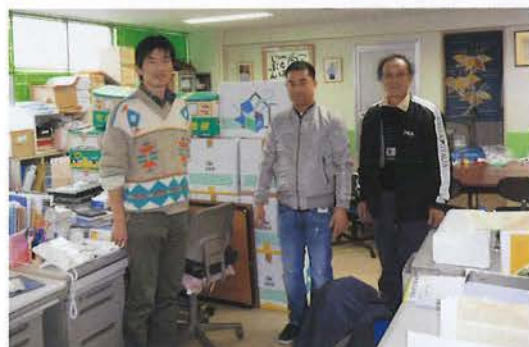


4AR-2Z 船橋翼LC
幹事
L.中村 浩一

船橋翼ライオンズの今期の活動

私達船橋翼ライオンズクラブでは、船橋の子供達とカンボジアの子供達の心の架け橋をテーマに船橋の子供達が使わなくなった鍵盤ハーモニカを贈る事業を行っております。ご存知の通りカンボジアの教育現場では、まだまだ音楽の授業に対して十分な楽器の用意がありません。そこで、船橋市内のご家庭で使用しなくなった鍵盤ハーモニカの寄付を募り、鍵盤ハーモニカをカンボジアの子供たちに贈っています。カンボジアの子供達には、船橋の子供達から鍵盤ハーモニカが届けられ、船橋の子供達には、「ひとを思いやる心」と「ものを大切にする心」を育むことが出来ればと考えています。

また、成人式において心の絆「成人式おめでとう」の声掛運動には、たくさんのブラザークラブからのご参加を賜り、誠にありがとうございました。来期も多くのクラブのご参加ご協力を賜ります様宜しく申し上げます。



クラブ活動状況

4BR-1Z

白井LC
幹事

L 長瀬 正久

白井ライオンズクラブニュース

梨の里、まだまだ残る自然 然しながら、北総鉄道沿線の素晴らしい開発、こんな環境の中、白井ライオンズクラブは17名の精鋭で地域密着の奉仕活動を心がけています。

子供から大人まで大盛況だった7月の蛍鑑賞会。そして10月、地元小学生を対象にした交通標語、環境標語の募集、掲示、そして表彰式、子供たちの笑顔と、きらきらした目の輝きが印象的でした。

駅前はどここの市も自転車が乱雑に置かれています。白井市は西白井市、白井駅の二駅を抱えています。強風が吹くと倒れて、中には破損する自転車もあります。

何とかしたい・・・。

2月13日(土)季節はずれの雪の中、一基6台連結の自転車ラックを西白井駅に15基、白井駅に16基、を横山市長と市の職員の方の応援を頂きながら無事設置することができました。今では、風に倒れる事もなく整然と並んでいます。

今年度は特にイベントの多い年となりました。3月13日(土)初めての歌謡コンサートを白井文化会館で開催しました。ブラザークラブの皆様には大変お世話になりました。チケットを裁くことはなかなか大変です。

3月末、白井ライオンズクラブの支部が5名で立ち上がりました。どうやってチャーターナイトまで持っていくかが一番大きな課題です。

小さなクラブで何が出来るか、これからもずーと考えて行動していきます。



4BR-1Z

船橋アートマンLC
幹事

L 福原 光重

「4/11(日)夏見防災フェアほか 振り返って」

今日は、船橋アートマンLCは2008年6月に結成した、まだ2年目の若い？ライオンです。(メンバーはそうでもないようです。)

スポンサークラブは、船橋北ライオンズクラブです。現在会員は結成当時から人数が減り実質16名での活動に

なりますが、ようやく最近皆の歯車が噛合い、クラブ活動らしくなってきました。会員の皆さんはいろんな特技や資格をお持ちで、今後は特長を活かした独自の奉仕活動もやっていこうと、構想中です。

昨年11/15には我がメンバーの経験者による護身術講習会や、3/28のバザー、副市長をお招きした4/11の心肺蘇生方法の講習会と徐々に動きに加速がつかってきました。のほりを立て、お揃いのイベントウエアーを着、会場入り口では募金活動をし、会場の中ではライオンズ旗が壇上の上に置かれ、皆さんの見慣れた光景がようやく我々も実行に移せるようになりました。今後とも、皆様の一層のご指導ご鞭撻の程、宜しくお願い致します。



4BR-1Z

白井シニアLC
会員会則委員長

L 岩倉 利勝

白井市内7小学校と2幼稚園で「鮭の稚魚」3,000尾を放流!!

市内の7小学校と白井・若葉の2幼稚園が2月12日から24日にかけて利根川に通じる

河川に「卵」から大切に育てた「鮭の稚魚」を放流しました。命の大切さを育む取り組みの一つで、昨年12月3日に「白井シニアライオンズクラブ」

が福島県木戸川漁協から受精卵を購入し、各校に250～500個を配布したものです。

各校では50日以上をかけて4～5cmに育てた稚魚を、「戻ってこいよ」「元気だね」と別れを惜しみつつ放流を行いました。

白井第一小学校は、2月17日(水)に飼育を担当した2年生の児童が、担任の久保田先生と共に市の教育号のバスを使って放流に参加。

また、池ノ上小学校では「白井鮭を育てる会」の松倉正昭会長から写真を使っの「鮭の一生」の話を聞いてから

教育号バスに乗り込み、6年生児童が4年後には1尾でも多く戻ってくる事を願いながら放流を行いました。



習志野LC
事業統括委員長
L 伊藤 賢二

ラッコの会海水浴 (協賛32年目)

開催日 2009年7月18日(土)~19日(日)
場 所 内房岩井海岸

ラッコの会~どんな会と思われる方もいるかと思いますが、これは習志野市にある大学の先生が、主体となって始められた障害児・者水泳教室の事です。

このラッコの会に私共習志野ライオンズクラブも参画して以来、なんと32年にもなります。これは私共クラブとしても年間事業福祉ACTの大きな柱にもなっております。今年度も海開き早々の7月半ばに、障害児・者と父兄、指導の大学側それに我々ライオンズクラブメンバーも含めて、バス一台を仕立てて内房岩井海岸、民宿一泊二日で催されました。初日は午後6時より現地民宿にて恒例の夕食会、それに先立って当クラブからの協賛助成金を贈呈させて頂きました。親しく合同の夕食会の後、海岸に出て程よい潮風を受けながら、花火大会を楽しみ夫々の遊びにふけりました。明けて翌日は早朝の地引網(今年は出来なかったが)メンバーの段取りによる焼きそば、それに豚汁の味だめしで盛り上がります。年に一度都会の雑踏から逃れて広い海原、砂浜で思いっきりはしゃぐ子供達の姿を見て、引率者も我々も快い満足感を覚えながら帰路に着きます。初めて参加した若いメンバーのTライオンも「今日は来てよかった。また来年も」と印象を洩らしていました。



八千代LC
幹事
L.井上 和彦

「八千代LC主催 春の献血奉仕活動」

5月15日(土曜日)、恒例となった八千代ライオンズクラブ主催による「春の献血奉仕活動」を京成八千代台駅前の三菱東京UFJ銀行八千代支店前で実施した。当日は五月晴れにもかかわらず、異常気象とのことで肌寒く、人通りも疎らで参加したクラブメンバー18名による懸命な「献血にご協力を!」の呼び掛けも功をなさず、40名弱の献血者受付となった。総摂取量も11,800mlとこれまでの献血奉仕活動の最低記録となってしまった。

お手伝いをいただきました八千代市献血推進協議会並びに千葉県赤十字血液センターの皆様へ心から感謝申し上げます。



八千代東LC
会長
L.宮本 重則

八千代東ライオンズクラブの一年間の活動

当クラブは、一ヶ月に一度献血奉仕をイオン八千代緑ヶ丘店で実施しました。今後も5月29日に同店で、6月12日に勝田台駅南口で実施します。

昨年(11月27日(金))青少年育成資金獲得を目的とした「チャリティーボウリング大会」を、メンバーと家族・友人・知人を中心に和気あいあいと行い、当日の収益金をもとに、2月14日(日)「第4回八千代東ライオンズクラブ杯ミニバスケット大会」を開催しました。

この大会は、6年生を中心としたチーム構成で、卒業生のこれまでの検討を称え、お互いの交流を深めることを目的としたもので、市内の男子8チームと女子9チームによるトーナメント戦で行われました。

優勝・準優勝・3位の各チームには、当クラブよりメダルを贈りました。戦いを終えメダルを胸に喜びいっぱいの子どもたちを見ると、チームワークの晴らしさと楽しさを教えられたアクティビティでした。

一年間元気なクラブでさらなる飛躍へ目をスローガンに掲げて、アクティビティとクラブ運営を行ってまいりましたが、更なる飛躍を期待し次年度にバトタッチをしたいと思っております。



クラブ活動状況

5R-1Z

千葉ネオLC
会長

L 君塚 純子

フィリピンラスピニラス訪問&TV放映

2010年4月1日から4日、L溝口、L松戸、L増田、L宮前、L君塚でフィリピン ラスピニラス クラシックLCを訪問してまいりました。深夜到着にもかかわらず、空港での会長はじめメンバーご家族の盛大なお出迎えに始まり、温かい心遣いとフレンドリーなアテンドに感激いたしました。彼らのプロジェクトである子供達への支援活動見学のため学校や幼稚園を訪れ、こちらでも先生方や子供達の歌や踊り、現地のお食事でもてなされ、ラスピニラス クラシックLCの熱心な奉仕活動に大変刺激を受けて帰ってきました。6月25日には千葉ネオLCメンバーがフィリピンに赴き姉妹クラブ締結の調印式を行います。

また4月17日17:30～千葉テレビ【熱血BOSO-TV】にて千葉ネオLCの献血活動やピーチクリーンの様子が放映されました。



5R-1Z

千葉花見川LC
社会福祉・青少年育成委員長

L 森島 万雄

こどもフェスティバルに「昔あそび」で参加!

平成22年3月20日、千葉市立天戸中学校にて天戸中学校区青少年育成委員会主催の「第13回こどもフェスティバル」がおよそ1500名が参加し開催されました。千葉花見川LCでは私たちが昔夢中になって遊んだ、パーゴマやメンコ・竹トンボ・コマ回し・割り箸鉄砲など、その他色々な「昔あそび」を紹介しながら、地域の子どもたちやその家族の人たちとの交流を深めることができる大切なコミュニケーションの場として、毎年積極的に参加しています。私たちの子供の頃は、誰もが(特に男の子には)肥後の守(折りたたみ式のナイフ)は体の一部のような必需品でした。鉛筆削りは無論、木や竹を削っているいろいろなあそび道具を作ったものです。たしかに、指を傷つけたこともあります。しかし、一生懸命作った工作が出来上がった時の喜びや苦労したことが、物を大切にすることを自然と培ってきたような気がします。しかし、残念ながら今の子供たちは、このような感動を体験する場が少なくなってきたように思われます。たしかに、今は生活様式も著しく変化して、何事も便利になり、お金さえ出せば何でも簡単に手に入る時代ですが、その反面「もの」を作る喜び、「もの」を大事に使う、「もの」に感謝する気持ちが薄れてきているような気がします。私たちは「昔あそび」が「もの」に対しての考え方を考える一助になればと、今後も「昔あそび」を普及させて行きたいと考えています。



5R-2Z

千葉エコーLC
第一副会長

L 新井 貞男

多くの目の不自由な方が待ち焦がれている 点字カレンダーの贈呈

当クラブ三大ACTの一つである点字カレンダーの贈呈は、終身会員であるL石田敏久が個人で永年行っていたものを、1988年に当クラブが受け継ぎ今日にいたっています。

千葉市には、目の不自由な方が約1,700人居られると聞いておりますがその内、点字を読める方の割合は10%弱だそうです。日本では明治33年に点字の技術が開発され、約120年の歴史があるそうです。

当クラブでは今年度も12月3日に点字カレンダー150部を、千葉市身体障害者福祉団体連合会の岡田正平会長に贈呈し、感謝の言葉をいただきました。

会としては、多くの方がこのカレンダーの到着を待ち焦がれており、早速発送に掛かるとのことでした。

以上



5R-2Z

千葉ポートLC
会長

L 高橋 豊

カンボジアに於ける青少年育成ACT「夢祭り」イベントについて

当クラブは前年度より、CLCP(千葉県ライオンズクラブカンボジア支援プログラム)が実施している学校建設支援ACTに併せ、児童・生徒らとの親睦交流ACTを開発し実施して居ります。

今年度(09～10)は、世界遺産であるアンコールワットより東へ200キロ程行ったタイ国境近く「チョンハー小学校」の竣工・寄贈式典(10.02.06)に併せ「夢祭り」イベントを実施した。

当日は、学区内の各町村から主婦100人程度が応援に出て、児童・生徒らの為に、1,500食のカンボジア麺を作り昼食を提供し、食後は予め指導しておいた「ドッジボール大会」等、数種の競技、更に児童・生徒一人ずつボラロイドカメラでポートレート写真を撮影して寄贈(6～700人)、外に競技用品・賞品・競技用Tシャツ等寄贈し、5時間程度交流した。

近隣住民・児童・生徒・教師等併せて1300～1400名の参加があり、大変盛り上がった。



5R-3Z

市原南LC
幹事

L 河邊 龍雄

大成功を収めた献血活動

長い間の懸案であった、市原南LC・市原さくらLC共催の献血活動が3月13日(土)に市原市牛久のT・MARTで実施されました。

当日は強風の下、テントが飛ばされないように会員が代わる代わる支柱を押さえながらの活動でしたが、次から次へと訪れる献血者の姿を見て会員の顔も自然に綻び、楽しい会話も出てきました。これも偏に場所を提供して下さったT・MART社長の高橋洋様、並びに常に懇切丁寧なアドバイスをくださった県赤十字血液センターの大橋恵次様のお陰であります。

ここに至るまで、私たち会員も5回の献血推進プロジェクト会議を持ち、地域の全家庭に依頼文を回覧したり、役所やゴルフ場等の事業所にPRに出かけたりするなど、精一杯の努力を重ねてきました。

その結果、目標をはるかに上回る受付数104、総献血量28,000ccとなり、大成功を収めることができました。

これを機に、ライオンズクラブのモットーであるウィサーブが一層できるよう努力して参りたいと思います。



5R-3Z

市原コスモスLC
会長

L 丸 勇治

「台湾友好国際親善訪問」

市原コスモスLCは、09年12月9日～12日の4日間、丸会長はじめ6名で台湾を訪問しました。

当クラブはCN15年目を迎えますが、初めての海外LC訪問となります。

交流したクラブは台湾で最初に創立された「台北市第1国際獅子会(CN60年)」、「台北市西区獅子会(CN51年)」と「台北市台北科大獅子会(CN10年)」の3クラブです。

特に、最後の11日に記念交流会となった「台北科大獅子会」との晩餐会は、政府関係者も含め、総勢16名が参加され賑やかな催しとなりました。

このクラブは、旧制台北高専を母体とした国立台北科学技術大学(東京工天に相当)のOBのみでメンバーが構成されるユニークな同窓会LCです。

式次第に沿って、双方のメンバー紹介や活動の報告をはじめ、緊張と不安のなかでの交流会のスタートとなりました。そのうちに日本にご子息が留学されておられるとか、日本との商取引をされているとか、会員同士の話になると話も弾んできました。

片言の日本語と中国語の会話、そして恒例の「乾杯」で場も盛り上がり、最後に全員で「何日君再来」を合唱し、再会を期して閉会となりました。

今回の台湾訪問は、当クラブ会員L光澤の台湾駐在時代(81～92年)の友人が中心となり、企画して戴きました。初めての当クラブの訪問にもかかわらず、心からご協力戴きました台湾のLC会員の皆さん、台湾の関係者の皆さん、各位の温かい心遣いに感謝し、改めて国際的な友情を深く感じることができました。

今後とも、台湾と日本のLCの双方がお互いに協力し「国際親善」がより深まる事を念じて関係者の皆さんへの報告とお礼とさせていただきます。



5R-3Z

市原東LC
会長

L 川 篤 仁内

We Serve

市原東LCの奉仕活動は、大きく2本の柱があります。

1本は青少年健全育成であり、もう1本は献血活動です。

青少年健全育成についてはクラブ結成記念事業として親クラブの市原南LCと共催で少年サッカー大会を毎年3月に実施し、本年で15回になりました。

また、当クラブ主催で5年前から小学校1年生から6年生までを対象に「わんぱく相撲大会」を11月に行い地域の人々に大変好評を博しております。

次に献血活動ですがクラブ単独の活動と3Z合同の活動を行っております。ちなみに2008年7月～2009年6月の一年間の結果は次のとおりです。

* ()内はZ合同からの配回数20回(14回)・献血者数620人(141人)・献血量184,800ml(48,000ml)でした。本年もこれに近い結果が得られると思っています。

当クラブでは全会員を4班に分け、1回毎に違う会員が奉仕活動に当たるよう心がけております。 以上



5R-3Z

市原いちょうLC
会長

L 三 枝 昌雄

今年は4回の献血活動を

市原いちょうライオンズクラブは、現在9名と少人数ですが、第1、第3の火曜日に例会を行い、楽しく意見の交換をしています。

半数以上が、仕事と両立していますので、行事に参加できないこともありますが、年2回クラブで献血活動をベシア市原店さんの協力を得て、沢山の人の善意を受け嬉しく思っています。

今年は、4月13日にベシア古市場店さんに献血運動を行いました。

5月25日(火)の例会では、年4回の献血活動を行い、会員の増強に力を注ぎましょうという内容で全員一致で例会を終りました。

また、21年10月28日には、千葉県赤十字センター様より感謝状をいただきました。

まだまだ人数不足のクラブではありますが、1人1人の会員の優しい気持ちに感謝し、奉仕の心を忘れぬ様、頑張っていきますので、あたたかく応援して頂ければ嬉しく思います。



クラブ活動状況

6R-1Z

成田LC
会長

┌ 徳田 進

運動場に木陰を目指して植樹

『環境保全緑化運動の推進』に基づいて、植樹を実施してまいりました。

(昨年は成田市立久住小学校に、こぶしと茶の苗木を植樹)今年度も成田市教育委員会の紹介により、2年前に新築移転した成田市立久住中学校運動場に『くすの木』(目通り18cm程2本)を3月4日(木)植樹しました。中学生と先生方が、広い運動場に『木陰で休んだりベンチで野球を応援したりするのに木陰があったら……』という願いを込めて常緑樹を選びました。植樹は、会員が持ち寄ったスコップで穴を掘り、造園会社の用意した重機で穴に移動し、木元に土をかけ、水を与えながら『早く大きくなって、子どもたちが喜ぶ顔が見たい……』と言い合いながら無事終了しました。

多くのメンバーの参加と協力によりさわやかな奉仕日となりました。



6R-1Z

成田エアポートLC
幹事

┌ 田中 裕二

第1回成田エアポートライオンズ杯

成田エアポートライオンズクラブが主催する「成田エアポートライオンズ杯」

ミニバス新人戦を2月11日に成田市体育館で行ないました。これは、青少年健全育成事業で今年度からの事業です。男女各6チームの参加で行なわれ、優勝、準優勝、3位の

チームにメダルを添えて表彰を行ないました。5年生の新しいキャプテンの基に、2年生からの15名の新チームが一生涯懸命プレイをしている姿に、ライオンズメンバーも参加者の父兄と一緒に、声を出して応援していました。金銀銅のメダルを見ている子供達が「勝ったらメンバー全員もらえるの?」と、キラキラした目で私たちに問いかける子供達を見ていると心が洗われる思いでした。これからも子供達が元気に育つために成田エアポートライオンズクラブは、地域に貢献していきます。



6R-2Z

八街LC
幹事

┌ 細田 晴夫

第13回チャリティーゴルフ大会

5月13日(木曜日)に八街ライオンズクラブ主催の第13回チャリティーゴルフ大会を五月晴れの中、成田市内のスカイウェイカントリークラブで開催しました。

当日は、初夏の気候を思わせる良い日に恵まれ、6Rのブラザーライオンズクラブのメンバー及び地元八街市民の協力を得て、31組115名の参加者を迎え、新緑の中で楽しいプレーが出来た事と思われました。

今大会も当日参加者のチャリティー金を地元八街市社会福祉協議会へアクティビティーとし、基金をパーティー会場に協議会会長を招き贈呈致しました。

ライオンズのモットーの『WE SERVE』(われわれは奉仕する)の心を大切に、地元八街市民の皆様と共に、地域社会に奉仕したいと思います。



6R-3Z

四街道ユニーアイLC
PR情報委員

L 戸田 由紀子

核兵器廃絶を求める署名活動に協力

四街道市は今から27年前の昭和58年に千葉県下で2番目に「核兵器廃絶平和都市宣言」をしました。平成20年12月に宣言25周年記念「平和と文化のつどいin四街道」を市民と行政の共催で実施し、その時の“平和のアピール”の実現にむけ有志で『「平和と文化のまち四街道」をめざすアオギリの会』（略アオギリの会）を立ち上げました。

四街道U-Iライオンズクラブは、この25周年記念事業を後援し、さらにアオギリの会の趣旨に賛同して団体会員となり、会員として活動しております。

昨年8月、アオギリの会は今年5月に国連で開かれた核不拡散条約（NPT）再検討会議にむけ、35000の核兵器廃絶を求める署名を届けようと幅広く市民によびかけ、U-Iライオンズも署名集めに協力しました。その結果、なんと目標の35000を大きく上回る約40000筆を国連に届けました。四街道の市民パワーはすごい！



6R-3Z

四街道順天LC
会長

L 平松 修実

結成5周年記念例会を無料招待で

2月27日(土)四街道文化センター1Fレストラン「プリムローズ (さくら草)」を借り切って、クラブ結成5周年記念例会を催した。

L岡野正義元地区ガバナーが諮問した委員会の答申「新しいクラブ運営のあり方」を実証すべく2000年に誕生した四街道中央LCの第2子として2005年に生まれた当クラブは、当然「ローコスト運営を追求し、奉仕こそがライオンズの存在理由」であり、費用のかかる交流は二の次としている。その趣旨を宣伝する意味も含め、周年行事は

謝意をこめて全員無料招待で行なうと理事会で決め、実行した。5年間の活動を同志に報告し、地区ガバナーをはじめ多くのゲストから祝意と賛意をいただき、意義深い節目の行事であった。

地区ガバナーのご指導の下に様々な奉仕活動を続けているが、特筆すべきは、5周年を機に市から900坪のJR線路跡地を借り受け、人と生き物が交歓できる親水公園の造成をスタートさせたことだ。住民有志の方々も作業に協力して下さっているので、市の10万本桜植樹計画の一助となり、メダカやトンボの棲家を増やし、散策者や地域住民の憩いの場を形成するだけでなく、奉仕活動を通して新たなライオンズシンパが増えることにも期待している。善意の人は沢山いるのですから。

追伸「無料」とご案内したにもかかわらず多くのゲストから合計135,000円ものお祝いを頂戴しました。全額をハイチ地震被災者への支援金としてLCIFに寄付させていただきましたことを紙面を借りてご報告し、お礼申し上げます。



クラブ活動状況

7R-1Z

佐原LC
会長

L 大崎 学

結成45周年を迎えてのACT

この度、5月14日を迎えて佐原LCは結成45周年となります。その記念ACTとして次の時代に「夢や希望」と思い、香取市としては初めて開催の「香取小江戸マラソン大会」へ支援活動を行いました。開催市長、その実行委員会会長が我がクラブメンバーであり、会長自らも10キロのコースへ参加し完走して大会を盛り上げました。この大会は昨年の12月13日開催され天気も良く、参加者は3800名にも及び大成功でした。香取市によれば、次回も開催決定と成り今年12月12日だそうです。その他記念ACTとして地域の人たちへの不足がちな奉仕として心肺停止時に強い効果を発揮するAEDを3台香取市教育委員会へ寄贈させて頂きました。また千葉県アイバンク協会への助成金等々事業のACTを行いました。これからも佐原LCは次の時代への新しいACTにチャレンジして行きたいと思っております。



7R-1Z

神崎LC
幹事

L 石田 宏徳

伝統ある北総青少年健全育成剣道大会

神崎ライオンズクラブは31年前に年間事業計画の柱として、青少年健全育成を目的とした香取地区小中学生剣道大会を開催しました。神崎町教育委員会と共催、神崎町剣友会の後援を得て、当初は予算約30万円（表彰メダル、選手役員全員へ参加記念手拭い等）を計上して小規模からスタートしました。年々参加者、応援も増え盛大になり、新年度早々の4月中下旬という開催時期がさらに広範囲の学校の人気を呼び、期待をもって参加していただけるようになっていきました。

本年度も4月24日、神崎町わくわく西の城体育館に於いて「第31回北総青少年健全育成剣道大会」として開催され、香取地区、印旛地区、茨城県南部の中学校19校、小学校

及び剣友会6団体、総勢300名余の選手が参加する盛大な大会となりました。



7R-1Z

小見川LC
幹事

L 飯田 恵三郎

小見川ライオンズクラブ旗中学生卓球大会実施

本年度で7回目を迎えた我がクラブ恒例の近隣地区中学生卓球大会が、香取市立小見川中学校体育館を会場に3月20日(土)開催されました。

銚子市から成田市までの中学校17校、男女合わせて50チーム、401名の参加を得て実施されました。

中学生の生き生きとした表情で試合に臨む姿を見てみると、事前の計画・準備から当日の運営まで全会員の協力体制の素晴らしさを改めて認識することが出来たと同時に苦労が報われたように思います。

本年度は、男女とも成田高等学校附属中学校の優勝で幕を閉じましたが、今後ともこの大会を充実させ、小見川ライオンズクラブの会員の結束と地域の青少年健全育成のため努力していきたいと思います。



7R-3Z

海上LCC
PR情報委員長
L.滑川 清太郎

第一回なかよし杯剣道大会後援

今年度は、結成15周年の節目の年にあたります。(嶋田会長/21名)

そこで、記念事業の一環として、海上ライオンズクラブ後援第一回なかよし杯剣道大会が平成21年11月15日日曜日に海上キャンプ場体育館において、千葉県東部地域と茨城県鹿行地域の24団体の少年選手が、日頃より鍛えた技術と敢闘精神を培う絶好の場として150名が参加をしました。

当日は、審判員、記録係、選手を支え協力していただきました父母の皆様の方に感慨を覚えることができました。

大会を後援することができた当クラブと致しましては、とても喜ばしい限りでありました。

今後とも、各少年団の一層の鍛錬を重ね、次回も有意義な大会となることを願っております。



7R-3Z

銚子ローヤルLCC
クラブメンバー
L.石上 允康

第54回東大社式年銚子大神幸祭に参加して

第54回東大社式年銚子大神幸祭は、銚子市、東庄町を核に旭市、香取市にまで及ぶ広域的な祭である。しかも、20年に一度といった長期スパンで行われるだけに、神幸祭役員の大きな仕事に、次回を想定した、祭事細部にわ

たる資料保存がある。言わばタイムカプセルづくりでもある、子から孫へ、神幸祭の歴史と文化を伝える祭りである宮原町は、「下総國第四番宮原郷」として参加、130戸に満たない集落です。

使者、役員、踊り(小学2年生から参加)、下座連、90名余、その他、スタッフ併せて総勢190名にもなる。江戸時代では、まさしく軍団、今に伝わる資料から御神幸に出陣とある。

下座は、段物の中山、ヒシ、津島くずし等、踊りは、チャッキリ節、久保田節、外川の浜の大漁を祈願しての大漁節等全14曲である。

外川関所の4万人もの観客を前に披露した下座、手踊りは、参加者全員にとって忘れられない一生の思い出となりました。

子ども達へのご褒美のバイキングに、元気いっぱい食べながら「楽しかった」「踊りやって良かった」の声に、我々役員、神幸祭を無事終了できた達成感と併せてこの神幸祭を次の世代に確かに引き継げたと実感いたしました。

最後になりますが、神幸祭に対しましてご支援、ご協力いただきました。銚子ローヤルライオンズクラブの坐古 きよ子会長はじめ会員皆様にご感謝と御礼を申し上げます。



クラブ活動状況

9R-1Z

館山LC
会長

L 鈴木 健一郎

一年を振り返って

今年度も第3コーナーを回ってあと僅かとなりました。

ライオンズ活動の成果を高め、自らもメンバーであることの意義をより自覚できるように、クラブスローガンを「役に立つ例会、役に立つ奉仕で前進」として活動してまいりました。一方で、結成以来47年目の伝統あるクラブの財政も、様々な事情から見直しが必要となって来ました。

そこで、まずクラブ運営に当たっては、役に立つ例会を目指して、毎回の例会時に、1名約30分前後のスピーチをお願いしました。それぞれに自由なテーマでお話を頂き、今年加入したメンバーも含めてその人と成りをお互いに知り、お話しの中から得るものも大きかったと思います。

次に、アクトについては予算の都合により、今日の会社の運営同様に、メ選択と集中を基本に見直しを致しました。従来の活動の内、対外的にその広がりにおいてアピール度の少ないものは取りやめ、ライオンズ活動の中の最も大切とされる青少年健全育成の面から、長年の継続アクトである館山市を中心とした近隣市町の小学生のミニバスケットボール交歓大会を10月24日25日に実施し、21チーム300人の生徒の皆さんが「館山ライオンズカップ」を競いました。17回目となった今回は、従来共催であった館山北クラブさんの解散により、当クラブの単独主催となったことから、予算面でも当クラブの事業費の半分の費やしてのメインイベントとなりましたが、大会プログラムへの広告の協賛については、多くの賛同を得て予算を大幅に上回る資金を獲得することが出来ました。大会では、澁刺とした子供達の顔と、それを見守る両親の姿に開催の意義を感じました。

残る期間はメンバーの楽しみである家族会(日帰り旅行)と新会員獲得に努力したいと思います。



9R-1Z

館山中央LC
会長

L 松坂 一男

青少年剣道選手権大会

平成22年2月7日、当クラブ主催の青少年剣道選手権大会を館山市立第三中学校体育館にて行ないました。地元の小4年生から高校2年生まで約200名が出場、部門別、男女別に熱戦を繰り広げました。今年32回目を迎えたこの剣道大会の特徴は、団体戦での選抜とは違い、個人戦

であるためだれもが参加でき、日頃の練習の成果を思う存分発揮する事ができます。高校女子の部で優勝し6年連続優勝という偉業を成し遂げた女子高生もおりました。いつも試合を観戦して思う事は、剣道はそのお面の中の表情が見えず、寡黙で、相手を負かして勝った時にガッツポーズをみせることもなく、精神を鍛錬する厳しいスポーツです。そんな彼ら彼女らが、最後に表彰状を受け取りメダルを首にかけてもらう時に見せるあの「はにかんだ顔」が何とものすがすがしくてたまりません。今後もこの大会を続けて参りたい所存でございます。応援して下さい皆様方に心より感謝申し上げます。



9R-1Z

房総勝浦LC
会長

L 小林 信夫

県内初の「パトライト付き交通看板」を設置

当クラブでは、行川アイランドに交通安全塔を建設しましたが、老朽化により危険のため撤去し、新たに勝浦警察署と協議し「勝浦市交通安全シンボル看板」を国道128号線の部原地先に設置、寄贈しました。この看板は、昼間は「脇見禁止、前方注視」と普通の看板ですが夜間は点灯する赤色灯と車のヘッドライトに反射し、実物大のパトカーそっくりのシルエットが浮かび、それぞれ近くに立ち寄りの際は是非一度ご覧下さい。

(3月31日) 勝浦警察署より感謝状授与)

その他の事業

・社会福祉事業

勝浦市に介護巡回車「ふくし8号」1台を寄贈

・青少年健全育成事業

市内各小学校にサッカーボール等150ヶ寄贈

(各校先生方・子供達からお礼の手紙もいただき、大変喜ばれました)

・青少年健全育成継続事業及び各種団体助成

ミニバス・テニス大会等各種団体に金一封を助成いたしました。

今後とも会員一同奉仕活動に精進してまいります。



10R-1Z

茂原長生LC
会長

L.本間 武

第31回長生郡市中学校柔剣道大会開催す

2010年4月24日、我がクラブ恒例の長生郡市中学校柔剣道大会が茂原市民体育館で開催されました。

降り続いた雨がこの日を待っていたかのように陽射しが戻り絶好の開催日和となり、地元選出の県議並びに10リジョンチェアパーソン、ゾーン内5ブラザークラブ会長ご臨席の下参加10校総勢225名の中学生が集い、柔道の部・剣道の部それぞれ男女団体戦及び個人線の熱戦が繰り広げられ会場も暑い声援で活気に溢れました。

本大会は今年で31回目を迎え青少年健全育成事業の一環として31年間継続して開催している伝統ある大会であり、また学生にとっては新年度初の対外公式戦であるため選手たちは心機一転気合十分で大会に臨んでいきます。

初期の大会に選手として参加した学生たちも今では立派な社会人となり教職員として選手指導や大会役員及び審判を務めたりと隔世の感があります。

また当初は市の体育館施設が無く、近隣中学校の体育館を借りるも畳が無くクラブ会員がトラックをチャーターし、畳屋さんから重い畳を何十条も借りて会場まで運び込み畳を敷いて大会にこぎつけた当時は驚かれます。

我がクラブの柱である「青少年健全育成事業」の活動をしっかりと受け継ぎ、青少年が健全に成長することを願いつ、大会を成功裡に終えることが出来ました。



10R-1Z

茂原中央LC
事業資金獲得委員長

L.小出 龍吾

「チャリティーゴルフ大会」開催

茂原中央ライオンズクラブでは平成22年5月11日、夷隅郡大多喜町・大多喜カントリークラブに於いて事業資金獲得の一環として「第19回チャリティーゴルフ大会」を開催しました。

当日は朝から雨模様にもかかわらずチャリティーの趣旨に賛同頂いた143名のプレイヤーに参加頂き熱戦を繰り広げました。

今回の表彰における工夫としては参加者全員に対し順位を発表すると共に賞を割り当て、それぞれに商品を手渡すこととし表彰パーティーを盛り上げました。表彰式席上、当日獲得した資金の一部を日本盲導犬協会へ「盲導犬育成資金」として寄贈し、参加者へのPRを促進するとともに奉仕活動への理解を深めて頂く絶好のチャンス

と成りました。また、盲導犬協会担当者がPR用盲導犬を連れ会場内を回るパフォーマンスにより、参加者を和ませ盲導犬をより身近に感じ特別な親近感が生まれたはずでです。

当クラブの事業資金獲得事業はチャリティーゴルフの他「広告入りうちわ募金」を実施しておりますが、今後も地域社会に密接した奉仕活動を軸にライオンズの高揚を目指しWe Serveの実現に向けて会員一同邁進して行く覚悟です。

チャリティーゴルフ参加の皆様及びご協力を賜りました近隣クラブ会員の皆様、協賛各社に心より感謝申し上げます。



10R-2Z

千葉九十九里ひまわりLC
会長

L.大槻 美津枝

一人一人力を合わせて奉仕活動

私達千葉九十九里ひまわりライオンズクラブは2008年5月に女性だけのクラブとして誕生致しました。現在会員23名で会長スローガン「奉仕の心 さらなる前進」で国際社会、地域社会の奉仕活動に取り組んでいます。

クリーンステーション・駅前花いっぱい活動・まおちゃん心臓移植募金・夏まつりチャリティーうちわ募金（3市町福祉協議会寄付）・みかちゃん小腸大腸移植募金・YCE生派遣、受け入れ・ハイチ大地震募金・献血活動。

3月3日は第1回チャリティーゴルフコンペを開催致しまして、268名の方にご参加いただきました。（LCIF寄付、YCE寄付）

一人一人が互いに力を合わせて出来ることから少しずつ楽しく活動し、継続して参ります。



ホームページのニュース投稿について

ホームページへ投稿しませんか！！ リアルタイムで情報発信が出来ます！！

ホームページは **333C** と入力するだけで御覧いただけます



今年度7月1日リニューアル以来、発信文書やニュース情報の伝達がリアルタイムで行なわれ、私たちの奉仕活動が内外にまた世界に向けて広報ができ、アクセス訪問者が増え沢山の方に見られるようになり、まさに自分達のホームページとして活かされ身近になりました。この情報源を利用しない手はありません。投稿は下記からお願いいたします。

キャビネット 本部ニュース

キャビネット(内局)
広報担当者が管理。
ガバナーを中心とした、キャビネット
活動・大会・公式訪問等の内容を掲載。

委員会等 ニュース

地区IT・ALERT委員会
(委員長)(一部内局)が管理。
各委員会・リジョン・ゾーン・クエスト
委員会・YCE委員会活動を掲載。

PR情報・ クラブニュース

地区PR・情報委員会
(委員長)が管理。
地区ニュース誌・各クラブ情報
等の活動を掲載。

ニュースは
3つに
分かれています。

投稿は下記参照の上、承認を得てからお願い致します。

| ホームページ欄 | ニュースソース | 承認者 | 掲載担当(投稿先) |
|-----------------|-----------------|--------|---------------------------|
| キャビネット欄・本部ニュース欄 | キャビネット関係 | 地区幹事 | 内局広報担当者・ 地区IT・ALERT委員長 |
| 委員会等ニュース欄 | リジョン・ゾーン関係 | RC | 地区IT・ALERT委員長 |
| | 各委員会(クエスト・YCE等) | 各委員長 | 地区IT・ALERT委員長 |
| PR情報・クラブニュース欄 | 単一クラブ | 各クラブ会長 | 地区PR委員長 |
| | PR・情報関係 | PR委員長 | 地区PR委員長 |

*各委員会での投稿が多くなると、個別のカテゴリが付きます。(クエスト・YCE委員会等)

投稿先 地区IT・ALERT委員長 L 松本 宰史 it@lionsclub333c.org

地区PR情報委員長 L 山澤 啓伸 pr@lionsclub333c.org

地区IT・ALERT委員会は、総合的な管理者となっており、全てをチェックしています。
特に注意しているもの、著作権問題や人権問題(プライバシー問題)には気を付けています。
また誹謗中傷的な要素があるようであれば、削除、訂正等の対処をいたします。
以上のような体制により、総責任者はキャビネット幹事のもと、運営されています。

333-C地区 ホームページを閲覧しましょう！

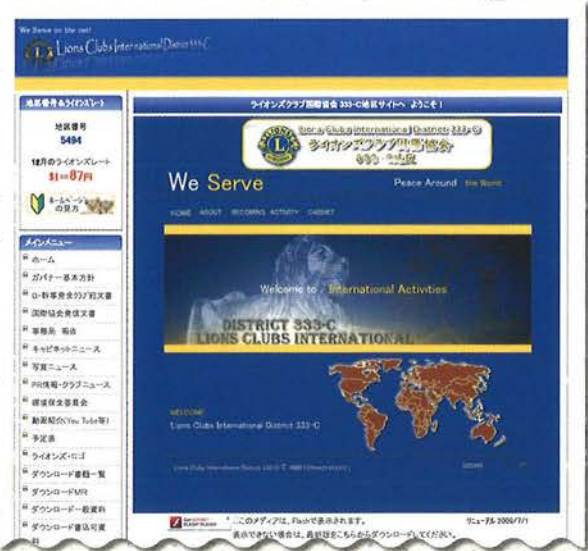
《新サイトのコンセプト》

「いつでも、誰でも、簡単に、情報の共有」ペーパーレス化の実現へ向けて新たな挑戦!! 地区ホームページ(Webサイト)を中心とし、連絡・報告など迅速な伝達を目指し、それにともない活発な活動が更に円滑に運び、充実した地区運営が図られ、ライオニズムに前進する姿に会員それぞれが認め合い、励まし合い、喜びを共にする姿を、サイト内に我々の誇りとなる史跡を残して行くことを目的としています。

1. Yahoo! JAPAN や Google などの検索エンジンに**333C** と入力します。
2. ウェブ検索結果
一番上の段に次の文章が表示されます。次に表示された文章をクリックして下さい。
ライオンズクラブ国際協会333-C地区のホームページです。-We...
3. トップページが表示されます。

初めての方はここをクリックして下さい。

見たいメインメニューをクリックして下さい。



※ PR情報・クラブニュースのホームページに掲載希望のクラブは地区PR委員・PR情報委員長に連絡下さい。

編集後記

地区ニュース4号の発行で地区PR情報委員としての担当任期の1年間あつと過ぎようとしています。この1年間を振り返りますと地区PR情報委員の方々には各リジョン内の取材に頑張っていただきました。最初に全クラブ掲載の目標を立てました。おかげをもちましてこの333C地区内全134クラブのアクトの様子を掲載する事が出来ました。これも333C地区内の全クラブのご協力の賜物だこの紙面をお借りして感謝を申し上げます。

写真の方々が地区PR情報委員・編集員として活躍してくれました。1年間ご苦労様でした。

地区PR情報委員紹介



地区PR・情報委員長 柏LC
山澤 啓伸



地区PR・情報副委員長 柏中央LC
丹羽 信敬



1R 行徳リバーサイドLC
海老原 義治



7R 飯岡LC
平野 陽一



2R 松戸東LC
鈴木 秀雄



8R 君津LC
牧野 稔



4-AR 船橋さざんかLC
青木 明子



9R 館山南LC
三平 孝行



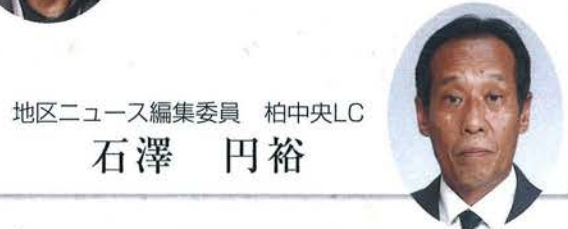
4-BR 鎌ヶ谷LC
皆川 成己



10R 山武LC
川島 敏男



5R 千葉ゆうきのLC
古谷 晴美



地区ニュース編集委員 柏中央LC
石澤 円裕



6R 成田LC
大泉 正昭

お詫び訂正

地区ニュースNo.3号で、
・2頁地区ガバナーし高田浩挨拶末文で、
申しあげます。の文章が抜けておりました。
・4頁地区ガバナー提出案第1号議案
第二副地区ガバナー候補者し長澤千鶴子が
第一副地区ガバナー候補者になっておりました。
お詫びし訂正させていただきます。

第56回地区年次記念演奏会

演奏 柏市立柏高等学校吹奏楽部



柏市立柏高等学校吹奏楽部による、素晴らしい演奏会が催され、会場を沸かせ大きな拍手が送られた。



弁論大会

千葉県高等学校





We Serve



- 発行日 2009年12月20日
- 発行人 地区ガバナー L 高田 浩
- 編集人 地区PR・情報委員長 L 山澤 啓伸
- 発行 ライオンズクラブ国際協会333-C地区
〒260-0026 千葉市中央区千葉港4-2
千葉県中小企業会館2階

- 印刷所 中央印刷(株)
〒277-0023 柏市中央1-4-29

TEL 043 (243) 2528
FAX 043 (247) 4756
URL <http://lionsclub333c.org/db/>